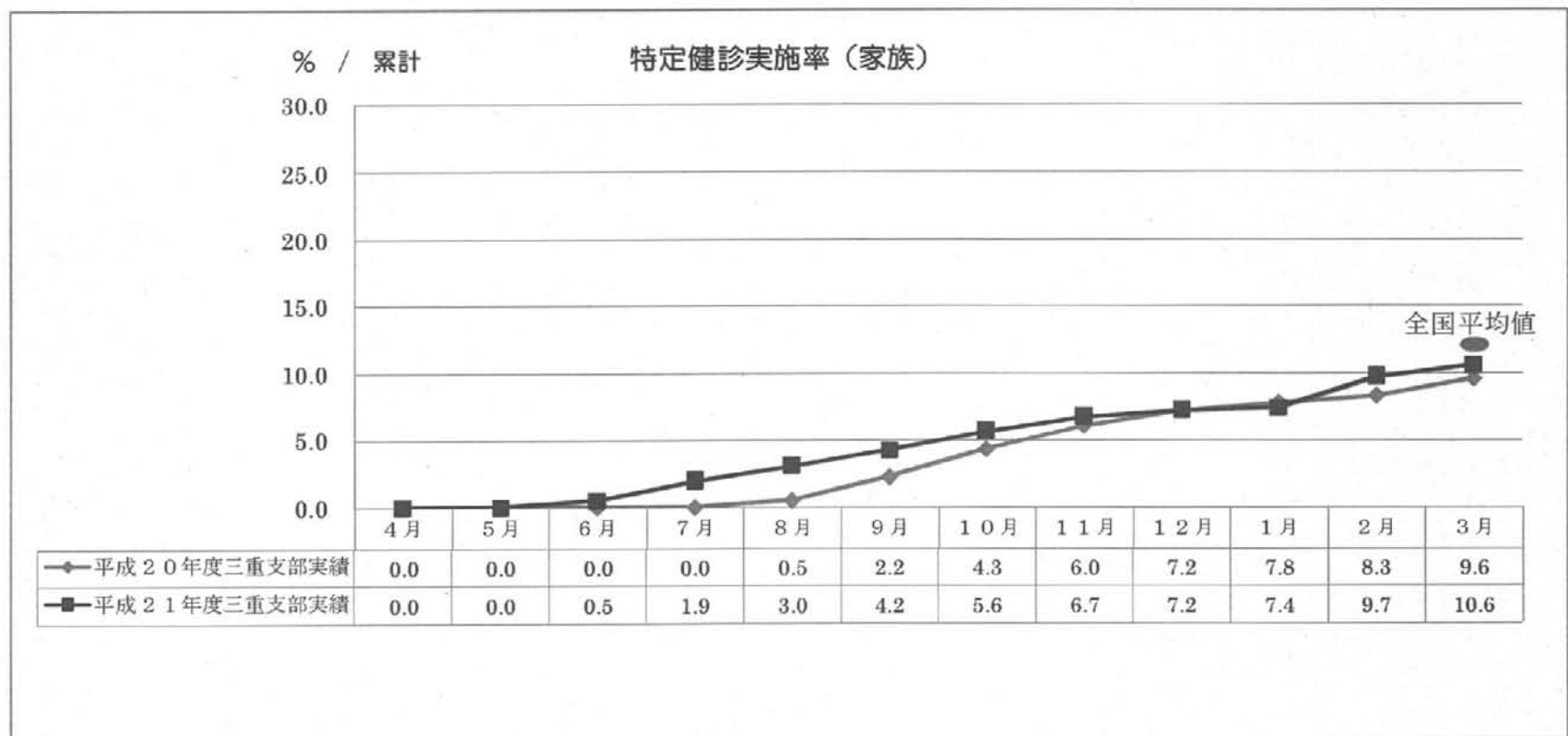


☆特定健診実施率（家族：40歳～74歳）

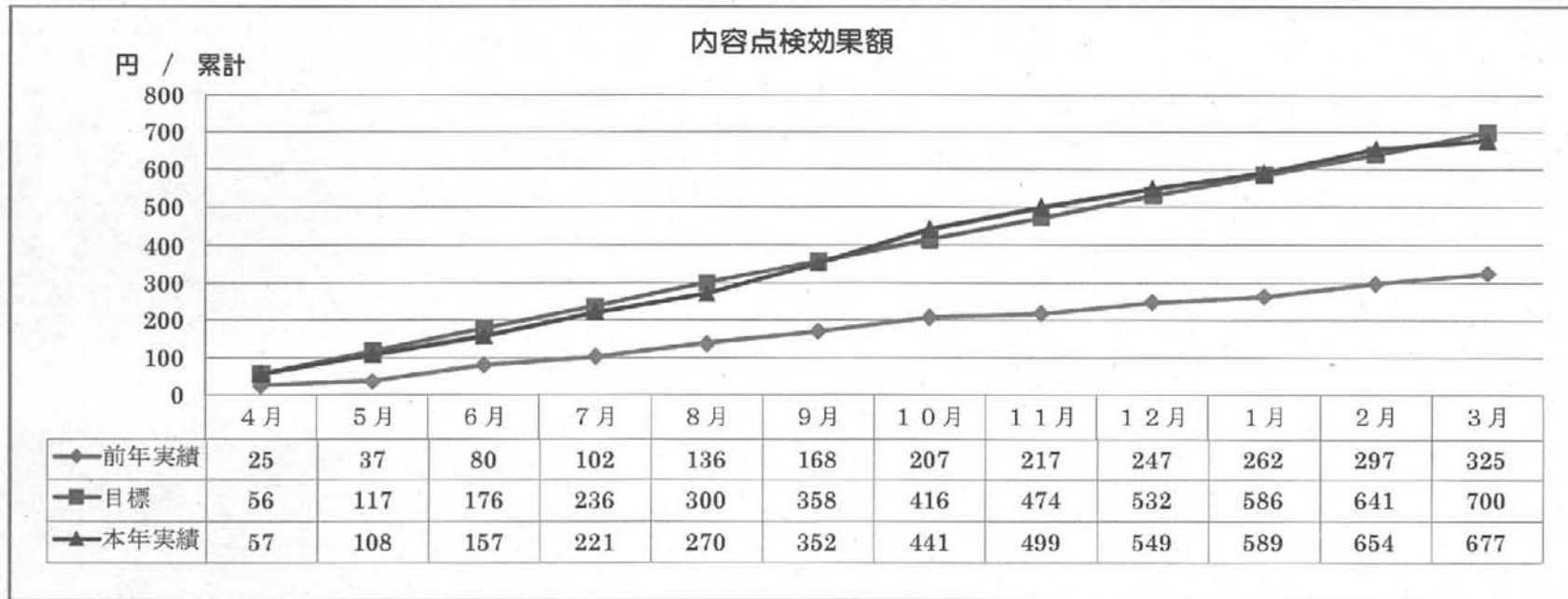


受診者数は伸びておらず、前年度実績は上回りましたが、全国平均値（12.2%）を下回りました。

4. レセプトグループ

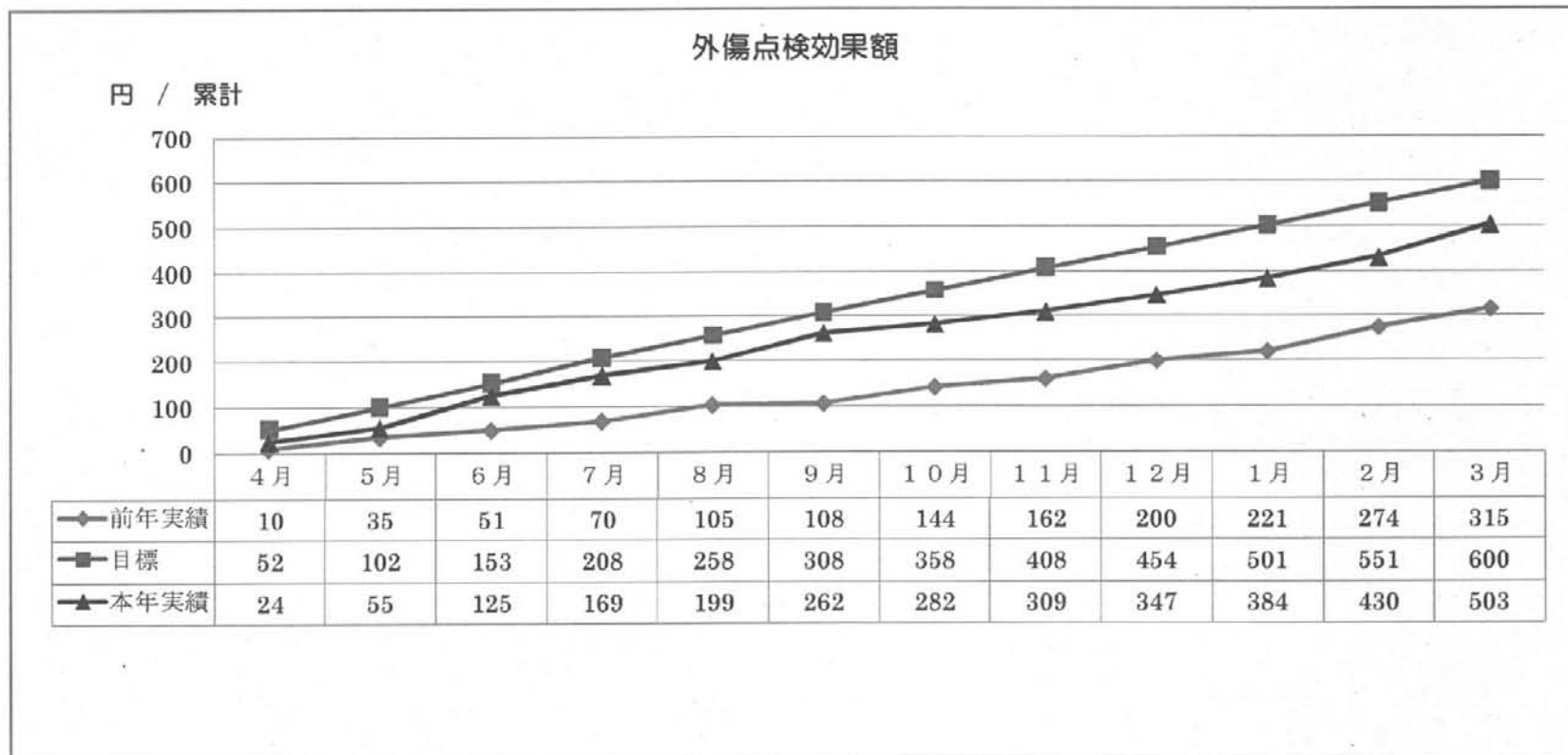
☆被保険者一人当たりのレセプト点検効果額

(1) 内容点検効果額・・・請求点数の誤りや、請求（診療）内容に不備があったレセプト返還額の合計を被保険者数で除したものの。



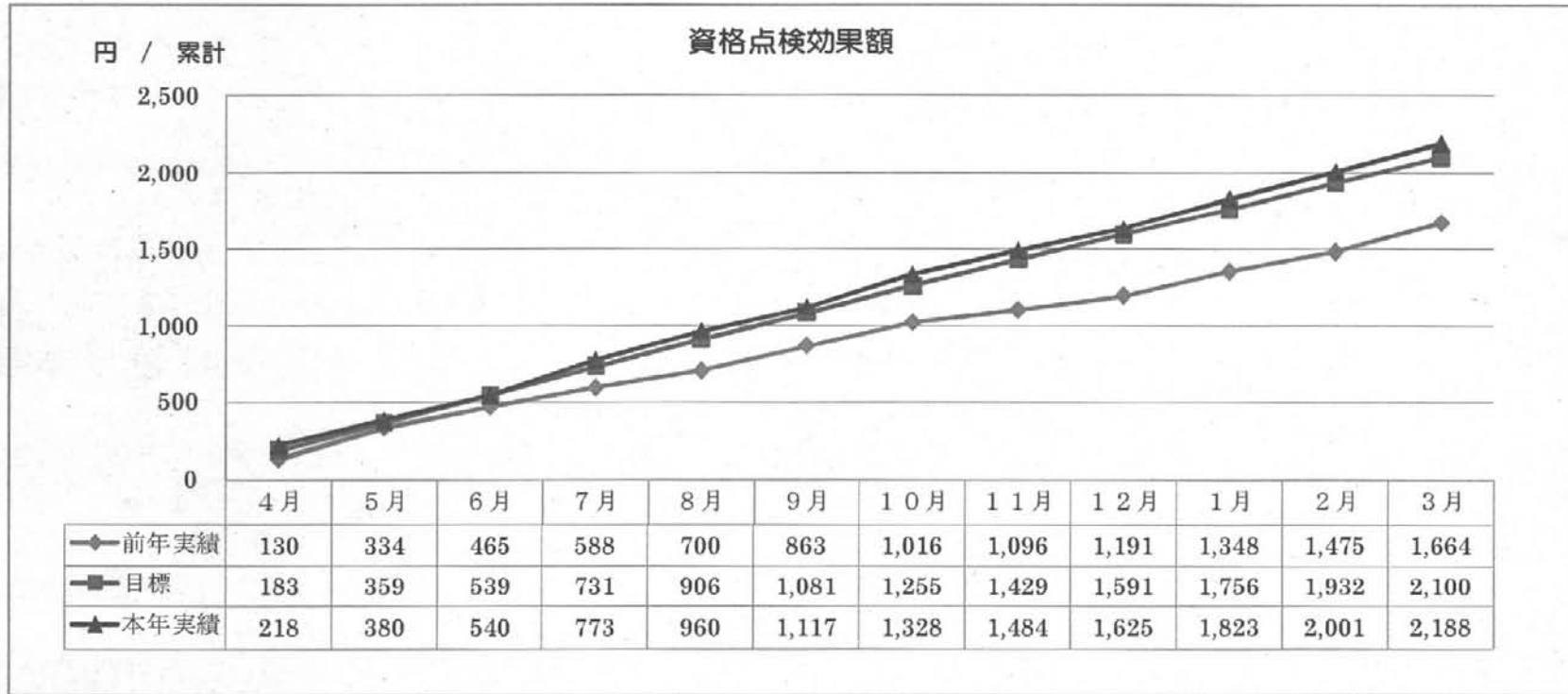
新たなシステムの機能を活用し、項目別に対象を抽出し効率的な点検を実施。また、縦覧点検（複数月にまたがる点検方法）を積極的に行ったことにより、前年度実績を大きく上回ったものの、目標値達成には至りませんでした。

(2) 外傷点検効果額・・・業務上や、第三者の行為により受傷した傷病の診療分について抽出し、その返還額の合計を被保険者数で除したものの。



負傷原因についての調査を行い、三重労働局や労働基準監督署との情報交換を実施。また第三者行為に係る求償事務の迅速化を図りましたが、前年度実績を上回ったものの、目標値達成には至りませんでした。

(3) 資格点検効果額・・・・・・資格喪失後に保険証が使用された診療分について抽出し、その返還額の合計を被保険者数で除したものの。

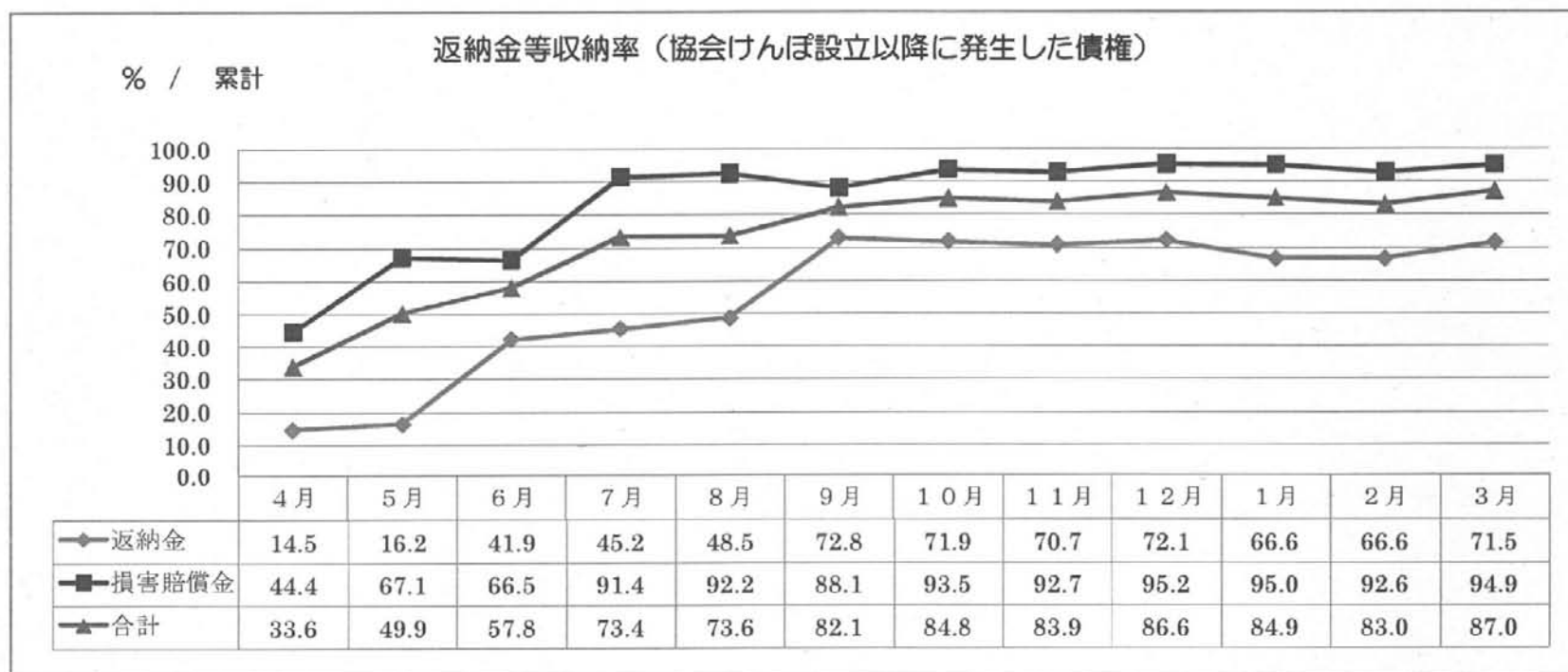


前年度実績、目標値とも上回りました。資格喪失後に受診された疑いのある加入者や医療機関に、速やかに照会、調査を行いました。

5. 企画総務グループ

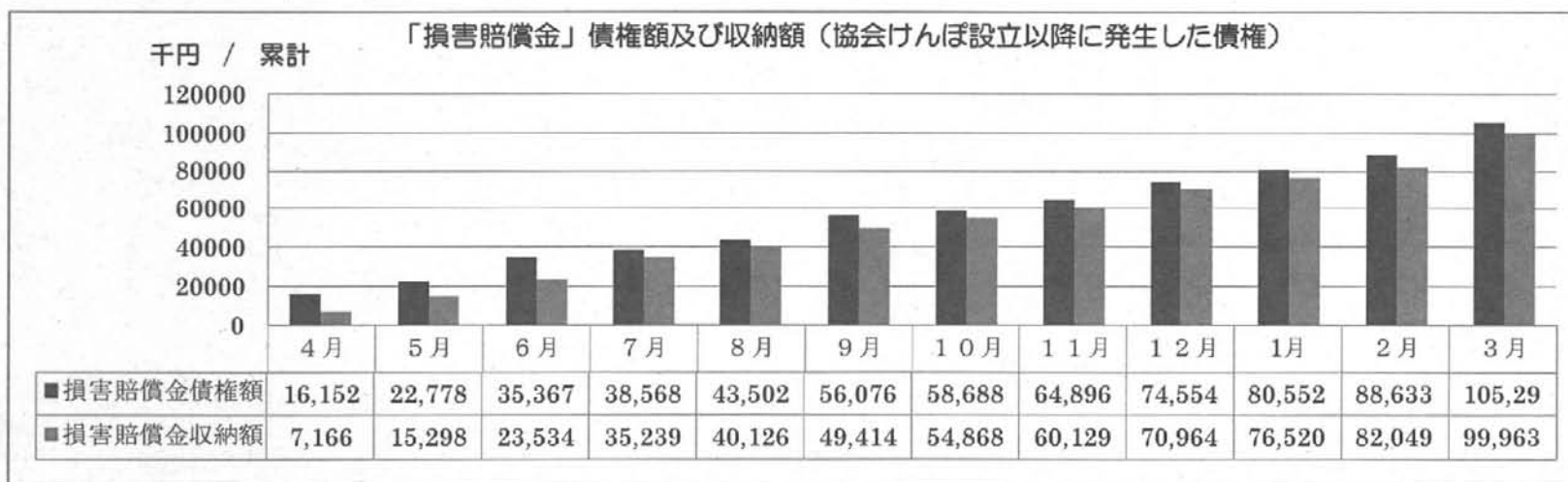
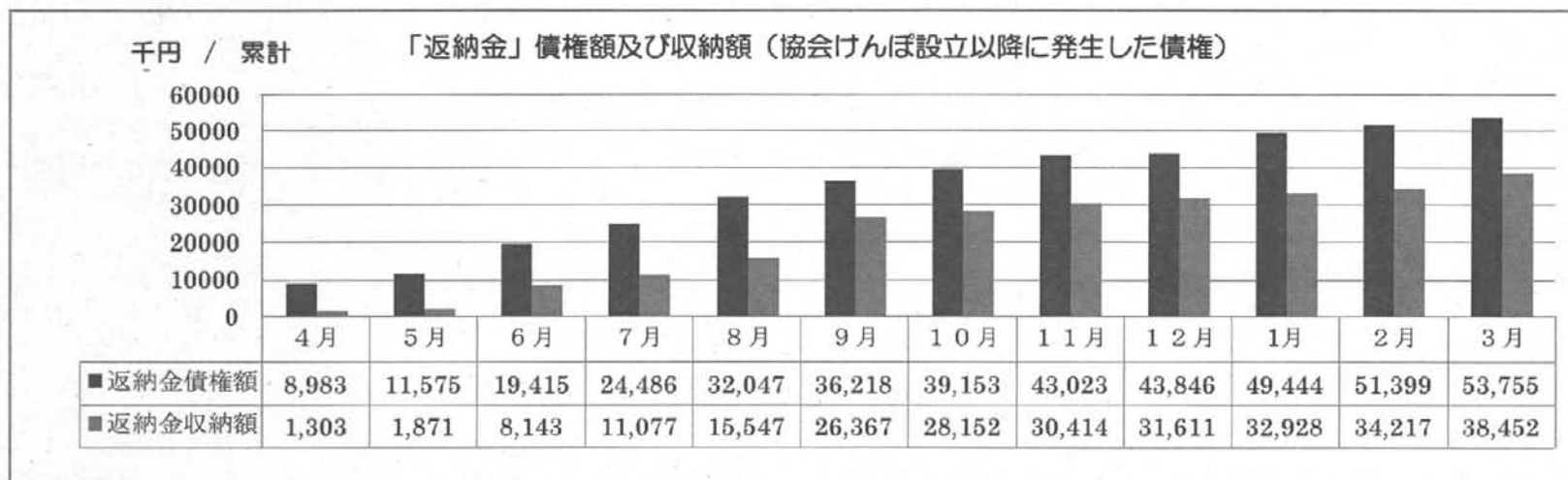
☆返納金債権回収の強化

企画総務グループを中心とした債権回収のプロジェクトチームを組織し、未納者に対する督促を強化いたしました。合計収納率は87.0%となり、一定の成果を上げることができました。



返納金・・・業務上の傷病や資格喪失後受診の診療分、現金給付金の返納分等

損害賠償金・・・交通事故など、第三者の行為により受傷した診療分



☆その他の事業

<健康保険被保険者証の更新>

- ・時 期・・・・・・・・・・平成21年7月下旬から同年9月下旬
- ・更新対象者
 - 一般加入者・・・・・・・・・・412,959人(18,692事業所)
 - 任意継続加入者・・・・・・・・3,030人

<支部内研修等>

全員参加

- ・ 接遇研修・・・・・・・・・・平成21年6月4日開催(電話対応、ビジネスマナー)
- ・ 個人情報保護研修・・・・・・・・平成21年6月10日開催(個人情報保護、保有個人情報の開示について)
- ・ コンプライアンス研修・・・・・・・・平成21年7月1日、平成22年1月27日開催(法令遵守、倫理方針)
- ・ セクハラ防止について・・・・・・・・平成21年12月17日開催(セクハラの定義、意識の啓発)
- ・ CS(顧客満足度)向上研修・・平成21年12月17日開催(接遇マナー、苦情対応やその活かし方)

各グループリーダー参加

- ・ リーダーシップ能力強化研修 } 平成21年11月10日開催(本部主催研修の伝達 部下育成について)
- ・ 部下指導育成能力向上研修 }
- ・ ロジカルシンキング研修・・・・・・・・平成22年1月28日開催(論理的思考の手法)

福岡支部評議会開催実績および議題について

平成20年度

開催回数	開催年月日	議 題
第1回	平成20年11月14日	・評議会運営要綱について ・今後の審議の進め方について 等
第2回	平成20年12月11日	・運営委員会の状況報告 ・平成21年度事業計画および予算の策定に向けて ・福岡支部の状況等についての報告 等
第3回	平成21年 1月15日	・平成21年度事業計画および予算の策定について ・福岡支部の状況等についての報告 等
第4回	平成21年 2月 9日	・都道府県単位保険料率について ・平成21年度の事業計画および予算の策定に関して 等
第5回	平成21年 3月19日	・都道府県単位保険料率について ・平成21年度福岡支部事業計画に関して 等

平成21年度

開催回数	開催年月日	議 題
第1回	平成21年 6月25日	・福岡支部平成21年度事業計画について ・福岡支部平成21年度パイロット事業に関する報告 ・広報活動に関するご報告 等
第2回	平成21年 7月29日	・運営委員会の報告(平成20年度決算等) ・福岡支部平成21年度パイロット事業に関する報告 等
第3回	平成21年10月 7日	・平成20年度決算報告について ・協会けんぽの収支見込みについて ・平成22年度の保険料率について 等
第4回	平成21年11月24日	・協会けんぽの収支見込みについて ・平成22年度の保険料率について ・ジェネリック医薬品の使用促進のための取り組みについて 等
第5回	平成21年12月14日	・協会けんぽの5年収支見通しの試算について ・平成22年度の保険料率について ・平成22年度福岡支部事業計画について 等
第6回	平成22年 1月15日	・平成22年度の保険料率について ・平成22年度事業計画について 等
第7回	平成22年 3月18日	・平成22年度の保険料率について ・平成22年度事業計画および予算について 等

平成22年度

開催回数	開催年月日	議 題
第1回	平成22年7月21日	・平成21年度決算について ・福岡支部の21年度取組み状況および22年度事業実施計画について ・平成21年度パイロット事業(医療費分析)の報告 等
第2回	平成22年9月30日	・収支見込みについて ・保険料率について ・生活習慣病予防健診の受診率の向上について 等

※不定期開催であるが、運営委員会の開催状況に合わせながらタイムリーな評議会開催を心掛けている。

福岡支部評議会における主な意見

○平成21年度保険料率(福岡支部:8.24%)決定時の意見

- ・支部として努力することで、保険料率が下がることはあるのか。努力した分が報われる制度でないといけない。
- ・後期高齢者支援金等が料率に付加されるのはいかがなものか。国が面倒を見るべきではないか。
- ・今回はある程度の範囲内の料率の変更で行くとしても、5年間の激変緩和期間が終わった後がどうなるのかが見えていないので、5年経過後に各支部の評議会の意見が反映されるような仕組みを作してほしい。また、法律で決まっているのであれば、その原案の段階でもっと早く各支部に降ろして欲しい。

○平成22年度保険料率についての意見

(保険料率全般について)

- ・21年9月から新保険料率で実施していく中で、当然、新保険料率についての実績も検証も無いのに、同時並行で来年度の保険料率についての審議をしていくことは、少し乱暴と思われる。全国の支部評議会の意見を集約して、運営委員会でじっくり審議していただくために、せめて一年くらいの時間をかけるべきではないか。
- ・厚生労働省に対し、保険料率の将来的な見通しについて示すよう、本部を通じて要望してほしい。
- ・評議会で議論されたことが、保険料率の決定にどのように反映するのかそのプロセスと、どの程度反映されるのかという点が漠然としている。
- ・後期高齢者支援金についても考えなければならない。現在の高齢者の年金受給額は概して高く、恵まれていると言っていいと考える。支援金は廃止して、後期高齢者の保険料負担を増やすなどで対応できないか。協会けんぽの財政状況は逼迫しており、このような状態の中で支援金を支払う必要はないのではないか。
- ・今回の料率変更は、大幅な変更であり、賃金も上がらない時勢の中で、被保険者にとっても事業主にとっても非常に厳しい現状である。
- ・ベアが無い状況で、社会保険料だけが上がっているのが現状。被保険者にどこまで負担を強いるのか。もともと、収支の想定が甘すぎるのではないか。医療費は増える一方で、負担も増加し、

それが苦で滞納が増え、保険料収入が減って・・・と悪循環に陥るのではないか。

(国庫補助・返済方法について)

- ・賃金・ボーナスが下がり続けている昨今、保険料収入は減少し、医療費・保険給付費の支出は増加する一方である。それによって生じる赤字分を保険料率を上げるのみで対応することには無理がある。被保険者の責任ではない。国の責任において負担すべきであり、20%でも25%でもしてもらわないといけない。協会けんぽにしわ寄せがくるのがおかしい。
- ・国庫補助率が、16.4%に特例措置として引き上げられたが、法律本則の上限である20%には程遠い。国庫補助率も最大限に引き上げた上での保険料率引き上げや、上限12%への法律改正が行われるのであればまだしも、負担のしわ寄せが被保険者・事業主だけに来ている印象があり、納得しかねる。

(保険料率の改定時期について)

- ・保険料の改定時期は9月が妥当。社会保険事務所の算定の決定時期とも合致し、会社の事務の上でも都合がよい。
- ・保険料率改定に関する周知について、その周知期間は十分なのか。2月に厚生労働省の認可があり、3月分からすぐに改定するというのではあまりに早急な印象がある。不況にあえいでいる事業主・被保険者に負担増を強いるという難しい問題を含んでいるだけに、それなりの周知徹底の期間を置くべきではないか。

(その他医療費削減等について)

- ・保険料率の上昇については、事業主・被保険者としてはそれに従わざるを得ない。しかし、保険料率引き上げの一因は医療費の増加であり、その担い手である医療機関等がコスト削減のためにどのような努力をしているのかが見えてこない。事業主・被保険者に負担を強いるのであれば、医療機関等が行っている医療費削減への対策や、その具体的な数値も示してほしい。また、協会けんぽとしても医療団体等にコスト削減を呼び掛けるなどの方策を講じてほしい
- ・この問題には、協会けんぽとして二つのレベルで取り組んでいくべきである。ひとつは中央での取り組みで、診療報酬等を決定するのは社会保障審議会を始めとした中央での会議であるから、そこに委員として入っている理事長に会議でしっかりと発言をしてもらうよう、支部として申し入れをしていくこと。もうひとつは支部単位での取り組みで、医療機関団体へ、協会けんぽの財政難についてもっと広く理解を得ていくこと。医療機関等の中には、協会けんぽの保険料が上がり逼迫している財政状況を未だに認識していないところもある。まずは協会けんぽがそのような状態にあることをもっと多くの医師会・病院団体へ知ってもらうよう積極的にはたらきかけていくべきである。

もちろんそれによってすぐに医療費が下がるわけではないが、お互いの理解を深めていくことが第一歩であるとする。

○平成 23 年度予算概算要求時点での保険料率の見通しについて

- ・新聞等で取り沙汰されているが、保険料の事業主負担分の支払いができず倒産する企業もあると聞く。保険料負担は現状でも事業主にとって厳しいものであり、それを少しでも抑えるためには国庫補助率の引上げが、なくてはならないと考える。
- ・23 年度の概算要求の段階で、協会けんぽとして国庫補助率を 20%にするためのきちんとした論理立てをして厚労省に要請をしているのか。例えば、健康保険組合が財政悪化のため次々と解散し、協会けんぽがその受け皿となっているが、そのバックアップとして何%の国庫補助率の引上げが必要だ、というようなきちんとした理屈をつけた上で要請をしてほしい。また、そもそもこの議論は、協会けんぽだけが行うものではなく、厚労省としても産業基盤の立て直しの一環として主張すべき問題ではないか。

○その他の事業について

(広報について)

- ・都道府県単位保険料率の導入に伴う苦情等で、商工会議所にお客様が来るが、多くはチラシや書類を全く見ておられず、具体的に説明をして、ようやくわかっていた方が多い。チラシの作成について、見てもらおうとすれば内容が足りず、内容を充実させようとするれば文字ばかりで難しくなるので、バランスが難しいが工夫して広報してほしい。
- ・広報の内容が、協会けんぽの財政の窮状を訴え、保険料の引き上げの周知に終始している。それだけではなく、『この部分を改善すれば医療費が抑えられる』などの別の面からの PR も行っていくべきではないか。もっと色々な角度からのアピールが必要だと考える。
- ・商工会や各市区町村の広報誌に、無料の記事掲載を行うなどの方法で経費の削減が見込まれるのではないか。また、最近では事業所宛に多くのダイレクトメール (DM) が届くが、事業所によっては開封しないところもある。封筒の色や形を変えるなど、事業主・加入者にどうしたら目にしてもらえるのか、工夫が必要である。

(健診・保健指導について)

- ・労安法の健診の把握をすれば、受診率はもっと上がるのではないか。
- ・被扶養者の健診実施率が低いのは、周知が不十分だからではないか。
- ・特定健診に関して、医師会との契約を全国で統一してほしい。

- ・加入している保険に関わらず、特定健診は平等な価格にすべきではないか。
- ・特定健診の受診券を、申請なく直接事業所宛に送付してもらえるのは非常に助かる。
- ・被扶養者の特定健診の実施率が低いのが、受診者にとっては市町村で行っている地域に密着した健康診断の方が受け易いのではないか。市町村との連携で実施率を上げる等、方策を検討されたい。
- ・被保険者の保健指導について、協会けんぽの保健師により実施しているが、アウトソーシング化や、市町村役場に業務委託し役場窓口で行うなど、できるだけ費用を抑制する方策を検討されたい。
- ・個々の保険者としては実施率の目標を設定する必要があるのは理解できるが、国全体としては健診を国民に広く普及しようという方針である。レセプトの電子化も進んでおり、これからは医療情報や検査項目を共有していこうという流れになってくる。保険者単独での実施率に固執することなく、大きな視点から考えていくことも必要ではないか。
- ・申込手続きが煩雑な印象がある。紙媒体で申込みをする経費・労力や時間は、会社にとって大変な負担である。今は、国税もe-TAXのシステムでインターネットから申告や納税ができる。電子媒体での手続きをもっとPRすべきではないか。
- ・健診は、総じて国民健康増進運動の一環であると理解している。しかしながら、実施している機関や、そこが推奨している健診の種類、管掌する官庁等がバラバラであり、厚労省内でも、担当部局が分かれているような現状に問題があると思われる。
- ・生活習慣病予防健診は、個別に申し込みができるので、家族と同じ日に受診できるというメリットがある。

(ジェネリック医薬品の使用促進について)

- ・世界的に見ても日本はジェネリック医薬品の普及率が低いので、厚労省や本部が率先して医療機関への働きかけをしていただきたい。
- ・本部作成のジェネリックのリーフレットは、スペースの割に情報量が少なすぎる。もっと日本の現状なども詳しく載せるべき。
- ・ジェネリック医薬品について、安全性も品質も変わらずに、薬代が3割以上安くなる旨の広報をもっとやれば、皆の協力を得られると思う。
- ・通知や広報で情報をおろすだけでよいのか。出張講師の派遣をして、ジェネリック医薬品の有用性をPRする等、もう少し積極的にアプローチするべきだ。
- ・親しい医師に聞いてみたところ、ジェネリック業界がPR活動を医師に対して積極的に行っていないのが一因だ、とのこと。協会けんぽからジェネリック業界に働きかけてもらい、安全性などをもっと徹底的にPRしてもらおうべきだ。
- ・加入者への通知も重要であるが、医療機関や薬局へのはたらきかけも積極的に行うべきである。現在、薬局によってはジェネリック医薬品の在庫が不足しているところや、置いていないところもあ

るので、薬剤師会を通じて使用の促進をお願いするなどの方策をとってはどうか。

- ・加入者にもその地域でジェネリック医薬品を取扱っている薬局を紹介するなど、周知が必要だと思われる。

(医療費分析について)

- ・保険者協議会や国保連を活用して、医療費分析等で連携を深めてほしい。
- ・年齢階層別の医療費分析をやって、対象を絞った対策をピンポイントでやるべき。
- ・福岡の地域の特性にも着目して分析してほしい。
- ・パイロット事業の医療費分析の内容については興味深い結果が得られているが、今後どのようにこの結果を利用していくのか、福岡支部としてこの結果を踏まえて加入者に何を発信していくのかを十分に検討してほしい。

(その他)

- ・各支部の実際の数値を反映した支部ごとの決算報告書は提示されないのか。各支部の努力が反映された収支を明確に表し、他支部と競い合い切磋琢磨していく意識を持つことも重要である。
- ・傷病手当金の医師の労務不能意見について、より適正な審査をすることで不正受給を減らすよう努めてほしい。受給額が高額になる被保険者からは2ヶ所の医療機関の医師から意見を記入して提出させるなど、方策はあるのではないか。また、現金給付での支出を削減する意図は理解できるが、事業主としても、保険料は高いが給付が手厚いからこそ加入を続けているところも多いので、給付額を削減するとそのような事業所が加入をやめてしまう恐れがあるのではないか。
- ・傷病手当金・出産手当金の支給額は、上限・下限を設けるのではなく、過去3年くらいの給与の平均を基礎として支給額を算定する方法にしてはどうか。そうすることで、手当金申請前に標準報酬月額を操作するなどの不正を防ぐことができると思われる。
- ・被扶養者資格の再確認事業で各事業所へ送付されてきた処理方法の説明資料の内容が分かりにくい。次年度以降工夫してほしい。調査時期も年末調整の時期と合わせるなど、検討してはどうか。

沖縄支部評議会開催実績と過去の議題について

平成20年度			平成21年度		
開催回数	開催年月日	議題	開催回数	開催年月日	議題
第1回	平成20年11月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・評議会規程及び運営要綱（案）について ・全国健康保険協会及び沖縄支部の概要等について ・糖尿病性腎症による慢性腎臓病と生活習慣病について 	第8回	平成21年11月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料率について ・平成21年度の事業計画の実施状況について
第2回	平成20年12月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度全国健康保険協会事業計画の骨子（素案）について ・平成21年度全国健康保険協会予算の策定案について ・沖縄支部の保健事業について 	第9回	平成21年12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料率について ・支部の事業状況について ・沖縄県の実態について
第3回	平成21年1月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度沖縄支部事業重点事項案について ・都道府県単位保険料率について ・医療費のお知らせ、インターネットを通じた医療費の情報提供サービスについて ・健康保険被保険者証の切り替え時期の変更について 	第10回	平成22年1月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料率について ・平成22年度沖縄支部事業計画について
第4回	平成21年3月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県単位保険料率について ・平成21年度沖縄支部事業計画について 	第11回	平成22年2月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料率について ・出産育児一時金について
平成21年度			平成22年度		
第5回	平成21年4月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県単位保険料率について ・健康づくり「福寿うちな～運動」について 	第12回	平成22年5月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度沖縄支部事業計画について ・任意継続被保険者制度の見直しについて
第6回	平成21年7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度決算について ・平成20年度事業報告について ・保健事業について ・健康づくり「福寿うちな～運動」について 	第13回	平成22年7月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度決算について ・平成21年度支部事業報告について ・福寿うちな～推進協議会について
第7回	平成21年9月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度決算について ・収支見込みについて ・保険料率について ・支部事業報告（第1四半期）について 	第14回	平成22年10月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度保険料率及び財政状況について ・傷病手当金、出産手当金に係る制度改正要望について ・高齢者のための新たな医療制度等について ・「福寿うちな～運動」1年を経過しての評価について

沖縄支部評議会での主要な意見内容

1 平成22年度保険料率引き上げ関係

沖縄支部の保険料率、9.33%については、年齢・所得調整の適用を受けない場合、保険料率は、10.85%と全国一高い保険料率となっている。

- ・これ以上の保険料率の引き上げは、大変厳しい、3年間で本当に財政収支がとれるのか心配である。少子高齢化の現状では、支出が増え、収入は減っていくことが目に見えている。抜本的な医療保険制度全体の見直しが必要ではないか。
- ・沖縄県にとって所得調整、年齢調整がなくなると大変なことになるしっかり堅持できるようにしてもらいたい。
- ・沖縄県は、若年者の所得がかなり低い、所得調整、年齢調整のみではなく、その他の地域的な特性も加味してもらいたい。
- ・保険料率の引き上げは、事業所にとって大変厳しい現状です。このような予測不能な経済の落ち込みに当たっては、国庫補助を上げる方向と、医療費の抑制にもっと力を入れてもらいたい。
- ・保険料率の改定時期は、介護保険料率の改定時期と合わせて4月が良い。
- ・保険料率が変更になるときは、事業所の担当者のみではなく特に事業主に対しての広報を強化してもらいたい。

2 後期高齢者医療制度及び支援金、拠出金等について

- ・高齢者への拠出金が、協会けんぽの財政を圧迫している。
- ・拠出金等の増大で解散する健保組合も出ている。後期高齢者の医療費についてどうするかしっかり考えていかないといけない。
- ・高齢者も医療費の一部負担金について応分の負担をしていただく必要がある。
- ・現在、健康保険制度を国が一元管理しないで、職業別、年齢別にバラバラな制度にしている。一元化すべきではないか。
- ・拠出金を加入者割りから報酬割りに一部変えることで保険料率を抑制するために健保組合等に負担をしてもらう形にすることは、負担のたらい回しになって根本的な解決になっていない、後期高齢者制度を廃止して、国庫補助で毎年財政調整しながら補助金をもらう形にしたほうが良い。支援金を出さず、被保険者の負担金や高齢者・若年者も皆3割負担にすれば、シンプルな制度となる。

3 現金給付について

- ・出産育児一時金の産科医療補償制度のための3万円については、金額の妥当性や保険者の負担とすべきなのか検討してもらいたい。

- ・出産手当金、傷病手当金は、以前は6割でした。現在は3分の2の支給になっている。6割に戻すべきではないか。

4 ジェネリックの使用促進について

- ・ある病院で院内の色々な医薬品をジェネリック医薬品に変えたことで、経費節減につながったという例がある。
- ・沖縄支部の方で、ジェネリック医薬品について協力いただける医療機関を選定し、ジェネリック医薬品の啓発を行ったらどうか。
- ・ジェネリック医薬品に切り替える場合は、安易に切り替えるのではなく、医師や薬剤師へのしっかりした相談も必要である。

6 沖縄支部の医療費分析について

平成21年度に実施した沖縄支部の医療費分析（平成20年5月分レセプト約9万件と平成20年度健診データ約7万件の突合）では、入院レセプトの約4割が生活習慣病を主病とするもので、全体の医療費の65.4%を占めていることや高度高血圧や高血糖値の未治療者が多数存在すること、高額医療者（月80万円以上）のほとんどが健診未受診者であった。また、沖縄県の場合、外来受診率は全国一低い、入院医療費は全国平均より高い傾向にあり、重症化して入院するケースが多いと推測される。

- ・健診を受けたが、治療に結び付けられなくて重症化したり、若年出産でリスクの高い出産といった、いくつかの問題がある。そのあたりをどう解決していくのか考えなければなりません。
- ・重症化を防ぐため、分析等をもっと進めて、早期の対応を協会けんぽとして取り組んでもらいたい。
- ・沖縄県の場合、要治療者が未治療のまま、重症化して高額な入院費を支払うケースが多い、病院と診療所の連携、プライマリーケア（かかりつけ医）等の仕組みをもっと活用できるようにし、医療の質を上げる働きかけをしたらどうか。

5 保健事業及び「福寿うちな～運動」について

- ・「福寿うちな～運動」を始めてからとその後の効果検証が必要ではないか。
- ・ウォーキングのみではなく食事の内容、料理法等についても意識してもらいたい。
- ・妊婦健診についても広報してもらいたい。
- ・沖縄県の場合、若年母子、若年出産、駆け込み出産が多い、これらのことが低出生体重児に繋がり、医療費の増加につながる。

- ・単にメタボの人のみではなく、若い被保険者や出産年齢層の人達を対象にした指導についても力を入れてもらいたい。
- ・「福寿うちな～運動」は長く継続してください。大賛成です。
- ・「福寿うちな～運動」を自主的に行っている企業に対して、インセンティブをあげられるか。自分の健康もそうですが、何か見返りがあると促進すると思われます。
- ・「福寿うちな～運動」は大変ユニークな運動で、また、効果も見える形で出てくると思いますので、今後とも取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。
- ・協会けんぽのみではなく、県や国保等も巻き込まないと県民運動として広がらないと思います。国保連合会や県と連携して取り組むことが大事です。

「福寿うちな～運動」の概要

1 名称

「福寿うちな～運動」

※ 通称 PPP運動（ピンピンパラダイス）

※ 「うちな～」とは方言で沖縄のこと。健康・長寿（福寿）沖縄を復活させる運動である。

2 目的

- ・事業所内での健康保険委員の活動支援・育成及び健康づくり運動の効果検証を図る

3 事業内容

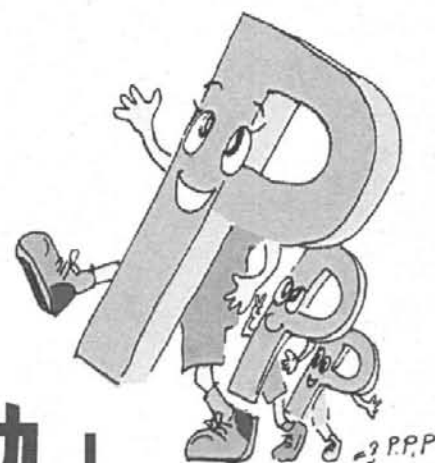
- ・誰でも気軽に始められる運動である「ウォーキング」を事業所単位で実施
- ・参加者は、歩数や日常生活の中で行った運動を歩数換算し、ウォーキングマップに記入し、協会けんぽへ定期報告
- ・参加事業所の運動窓口となる健康サポーター（健康保険委員が担う）を設置
- ・協会けんぽに健康コーディネーターを設置して、事業所の健康サポーターを支援
- ・平成21年4月、7月、10月、1月にそれぞれのクールがスタートし、直前での学習会、スタート時に開始式及び表彰式等を行った。
- ・平成22年3月末現在では、60事業所の1, 270名が参加している。
- ・平成22年6月から事業主を対象とするプレミアムグループ（37名）がスタートした。

4 評価

- ①「生活習慣アンケート」の前後評価
- ②事業所の受診率
- ③事業所の保健指導利用率
- ④健康サポーターへの聞き取り調査

5 今後の展開と課題

平成22年7月9日に、事業主、被保険者、医師会、行政及び学識経験者等で構成した「福寿うちな～推進協議会」を立ち上げた。今後の継続実施と全県的な県民運動とすることが課題である。



「福寿うちな～運動」 1年を経過しての評価について

第1クール・第2クール参加事業所の結果より

平成22年10月15日(運営委員会)

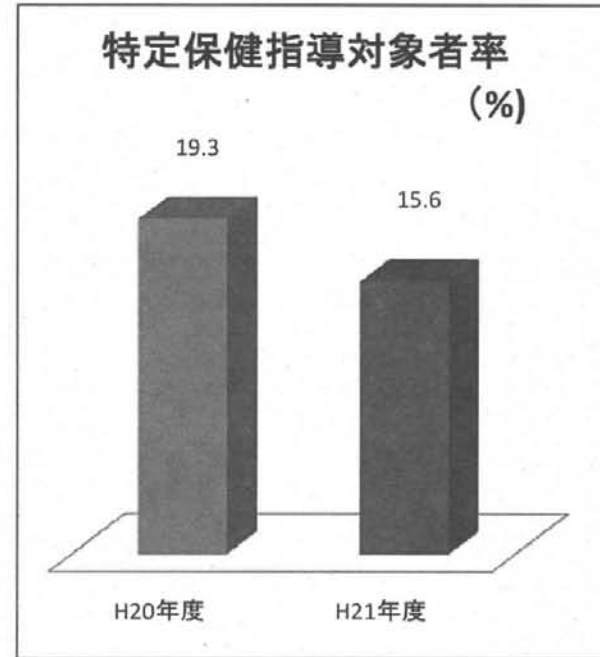
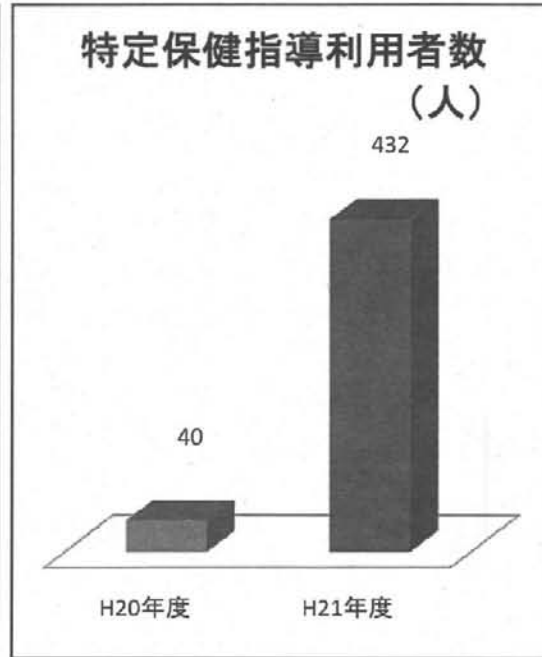
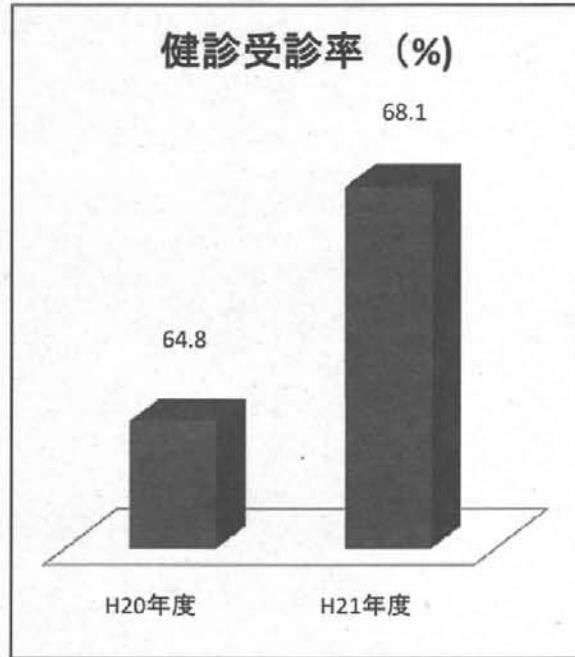


協会けんぽ沖縄支部
保健グループ

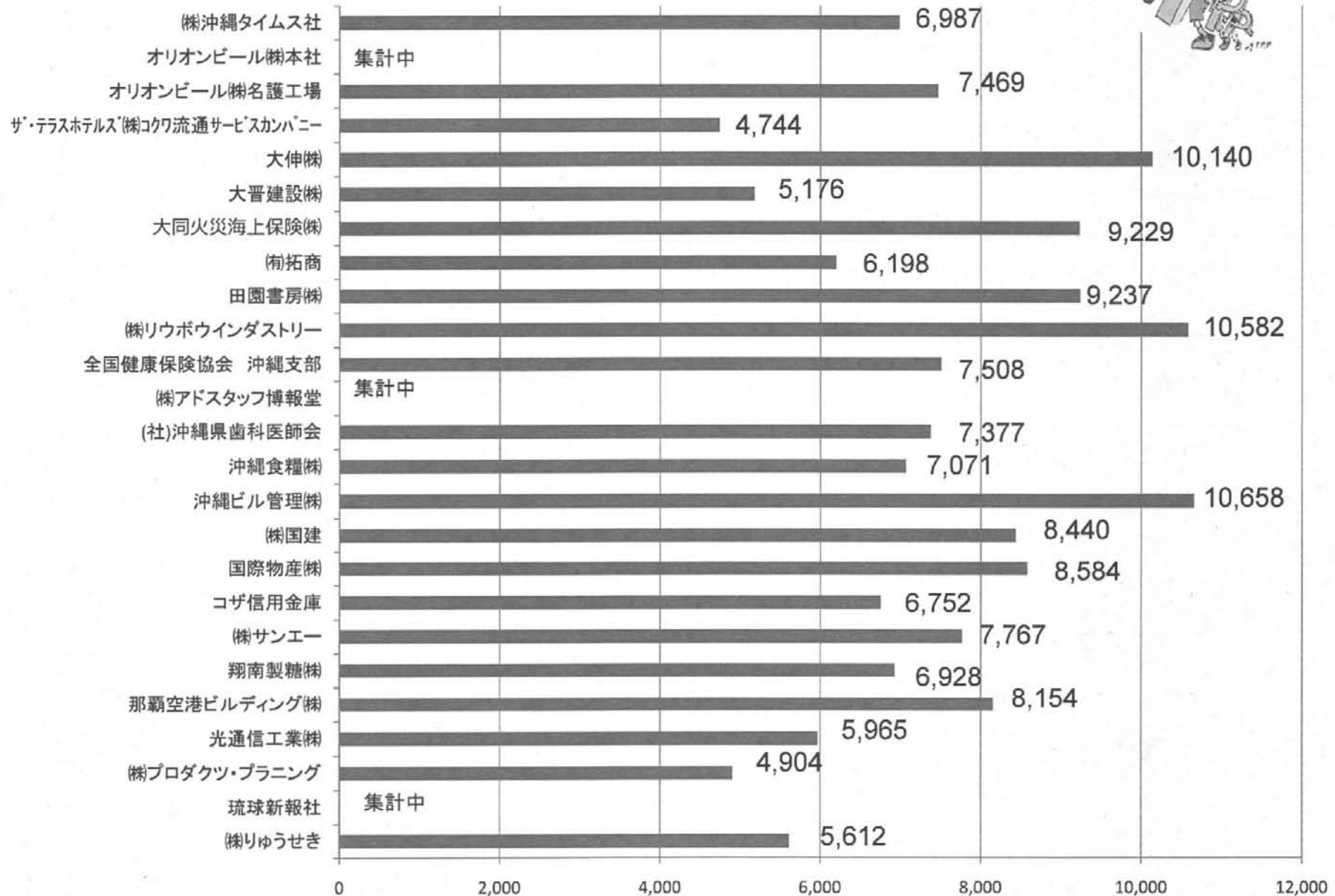
福寿うちな～運動参加事業所

健診受診状況・特定保健指導対象者状況

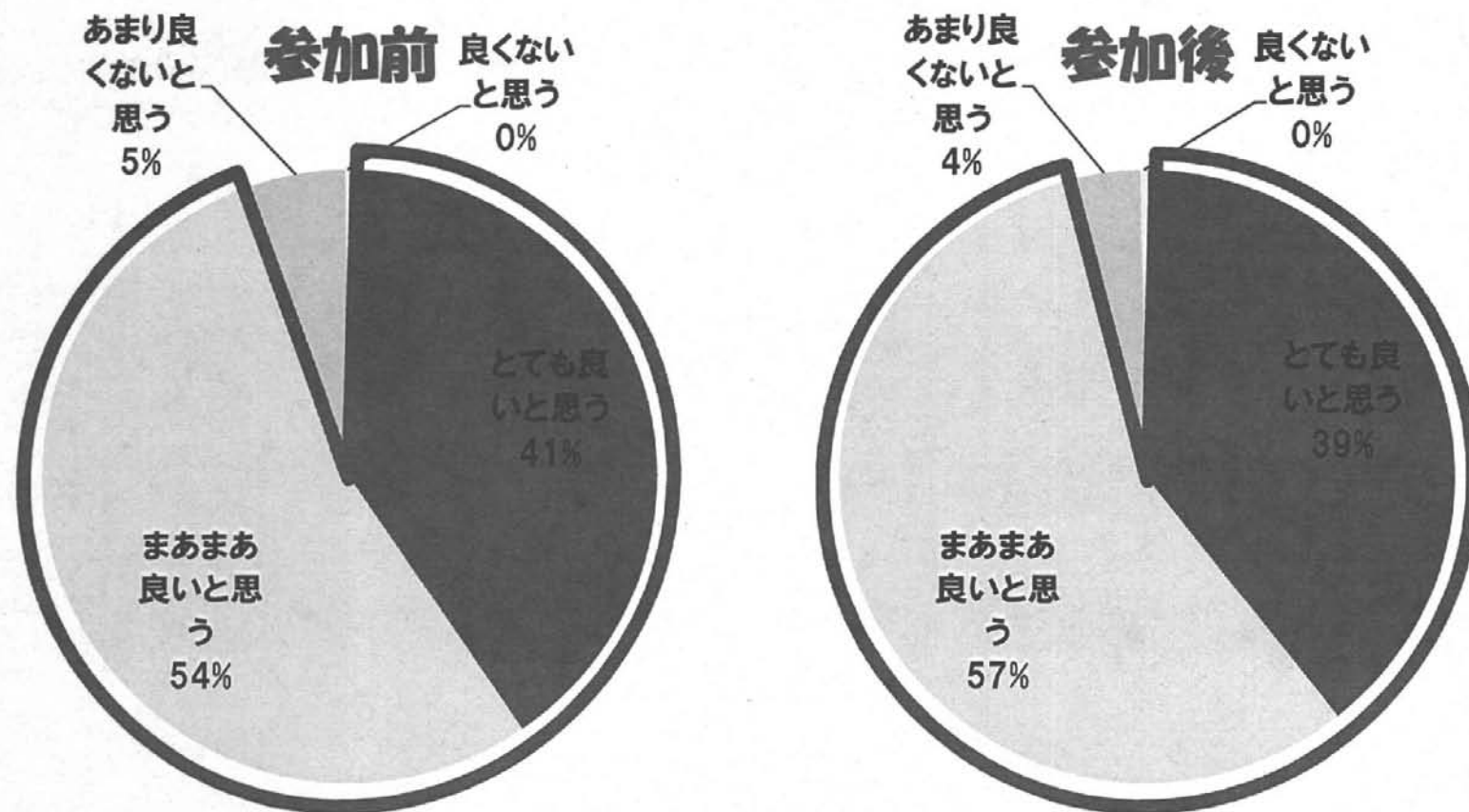
	被保険者数 (人)	生活習慣病予防健診			特定保健指導		
		対象者(人)	受診済(人)	受診率(%)	対象者数(人)	対象者率(%)	利用者数(人)
H20年度	8,858	7,782	5,043	64.8	971	19.3	40
H21年度	8,949	7,911	5,385	68.1	842	15.6	432
増減	91	129	342	3.3	▲ 124	▲ 3.7	392



平均歩数

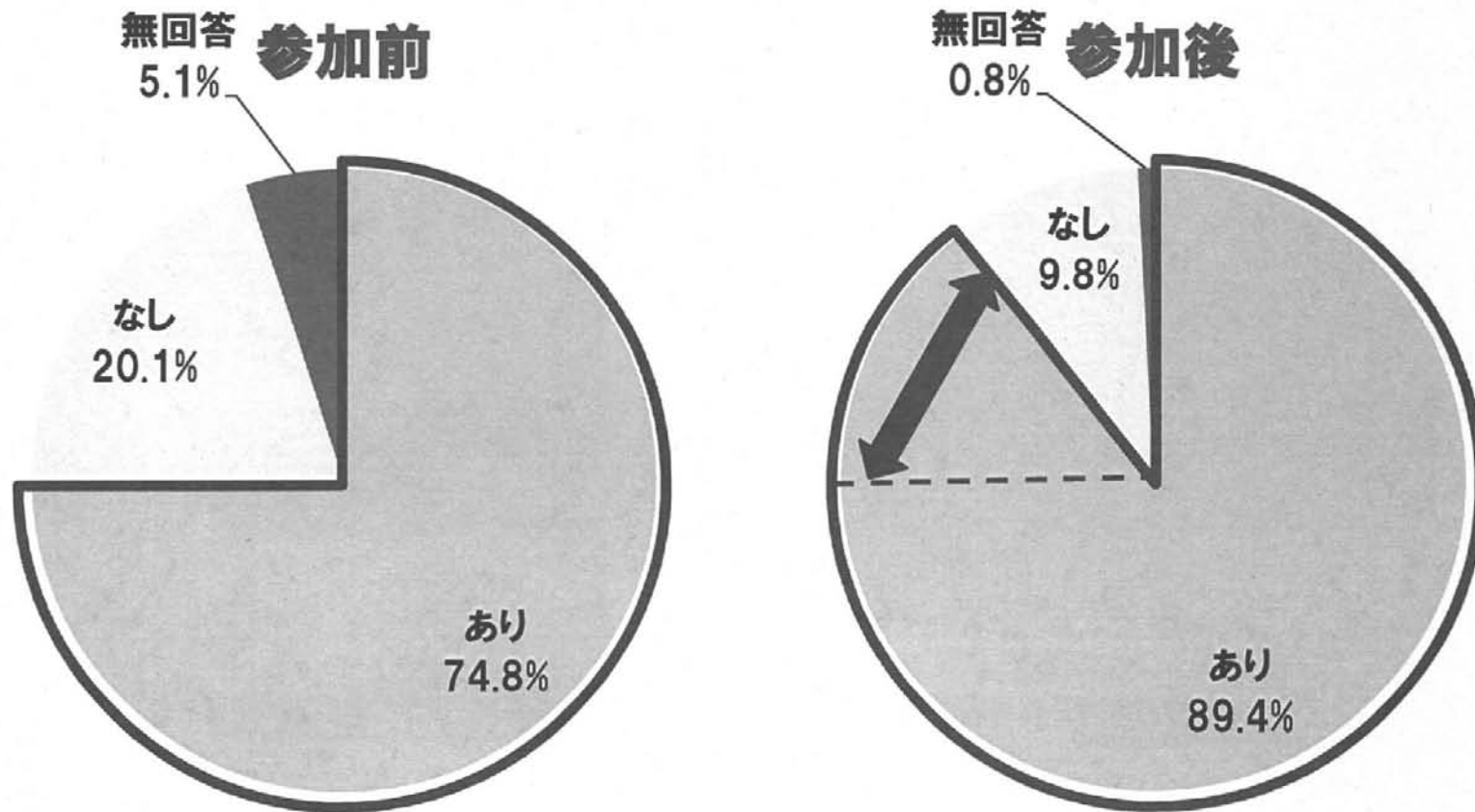


自分自身の健康に対する評価 現在の健康状態



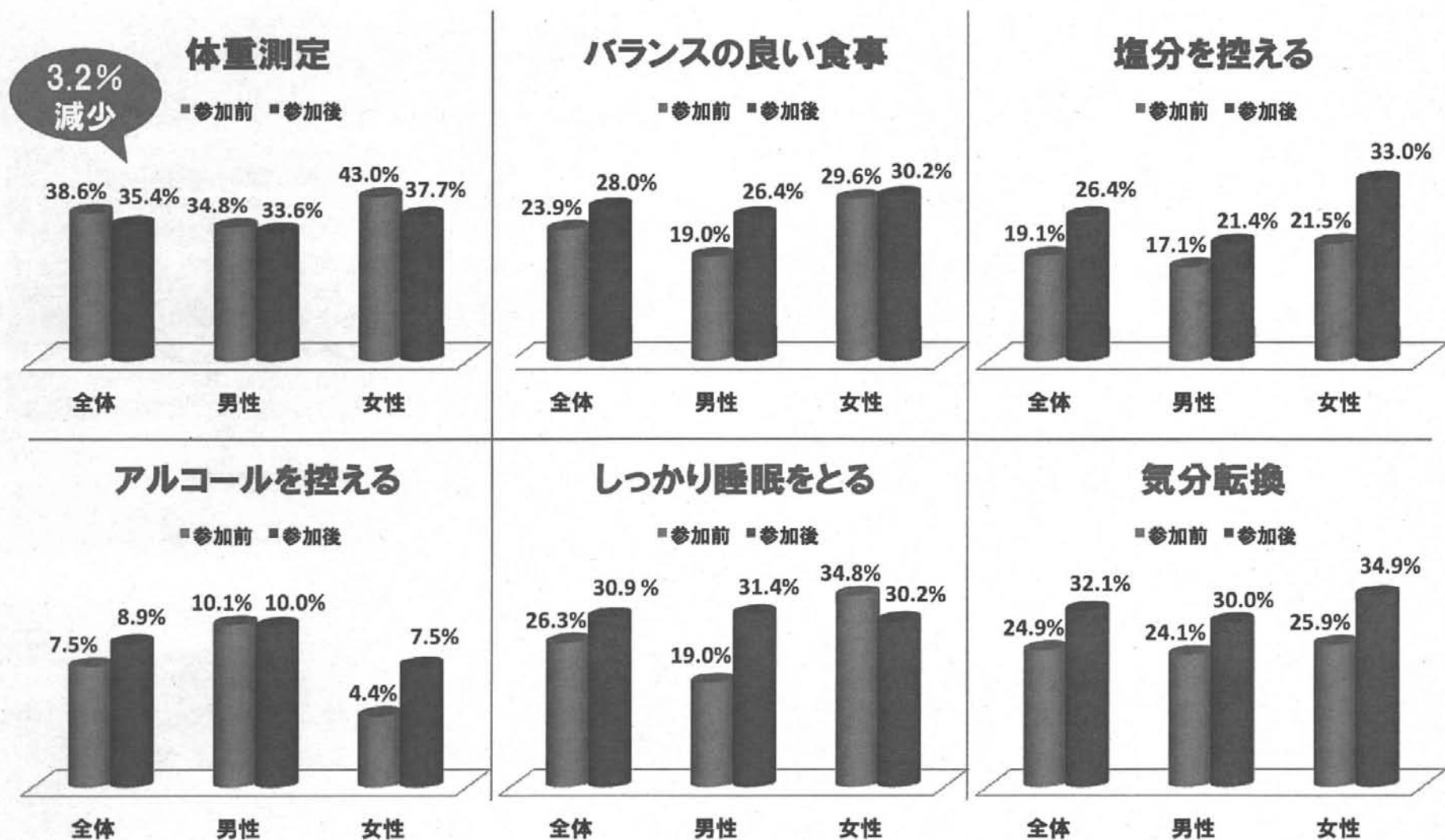
90%以上の人々が、現在の健康状態を「良いと思う」と回答

健康習慣の有無



健康づくりに心がけている人の割合が増加

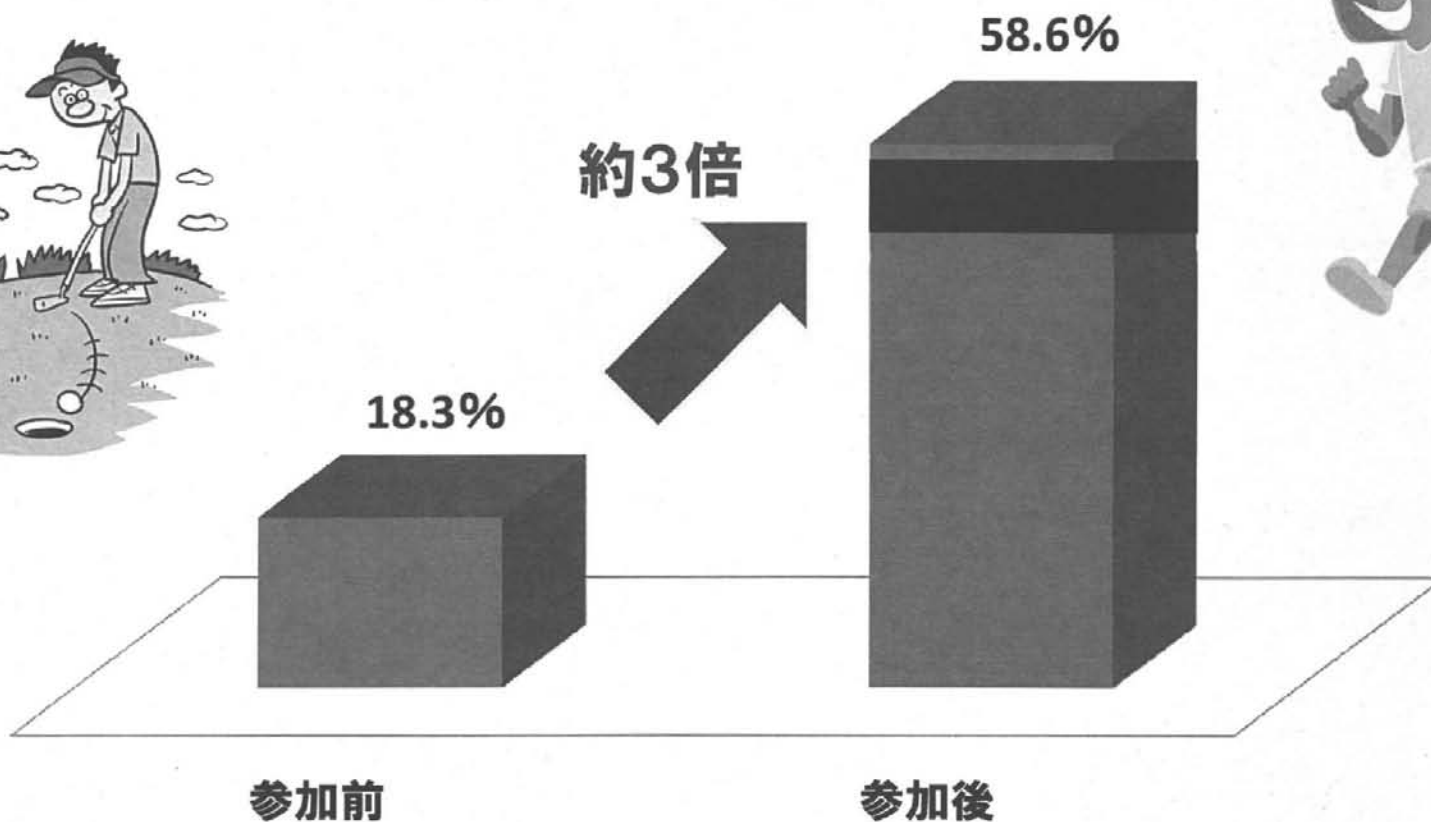
健康づくりに心がけている項目



運動の回数

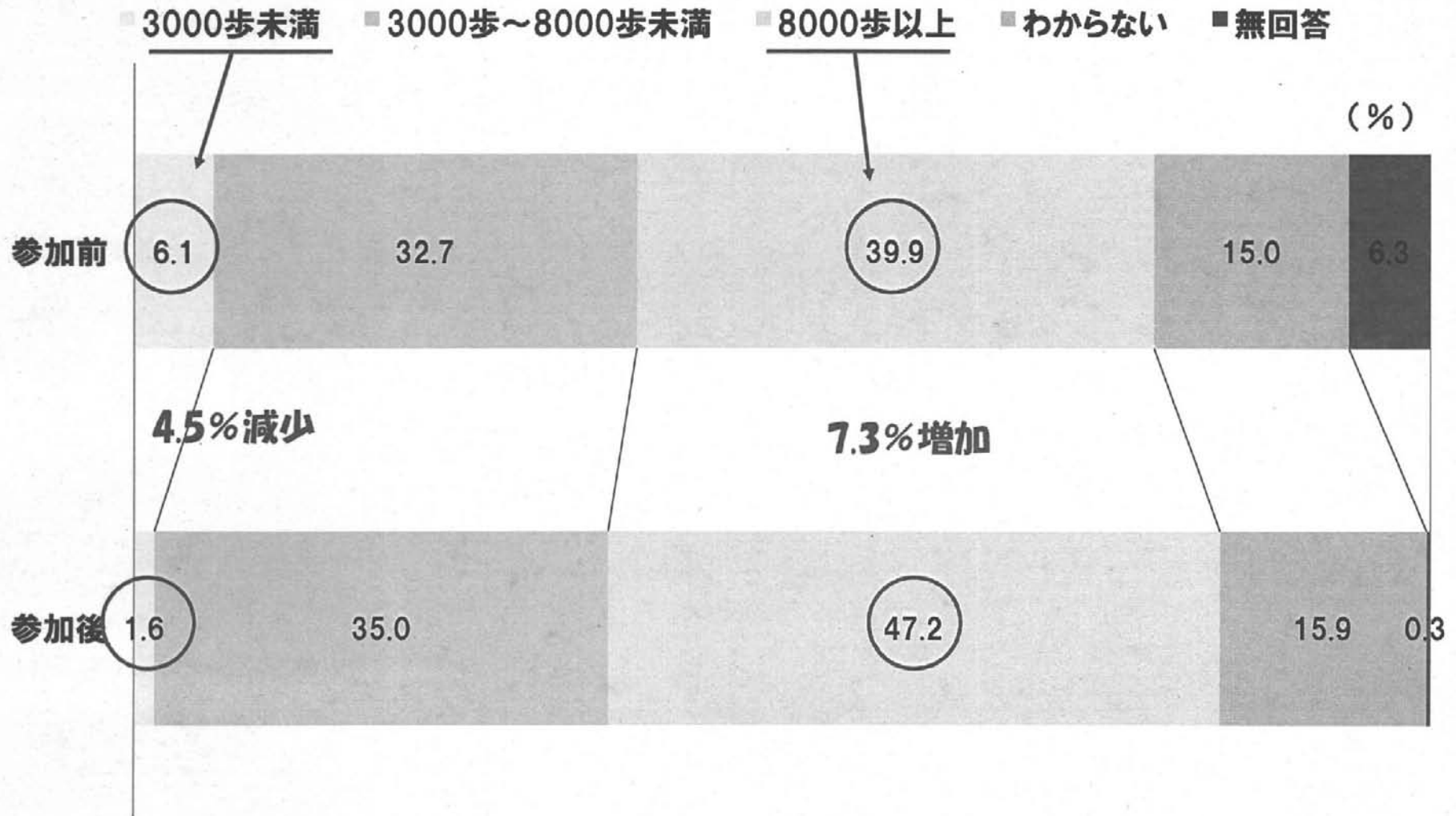


週3回以上運動をしている人



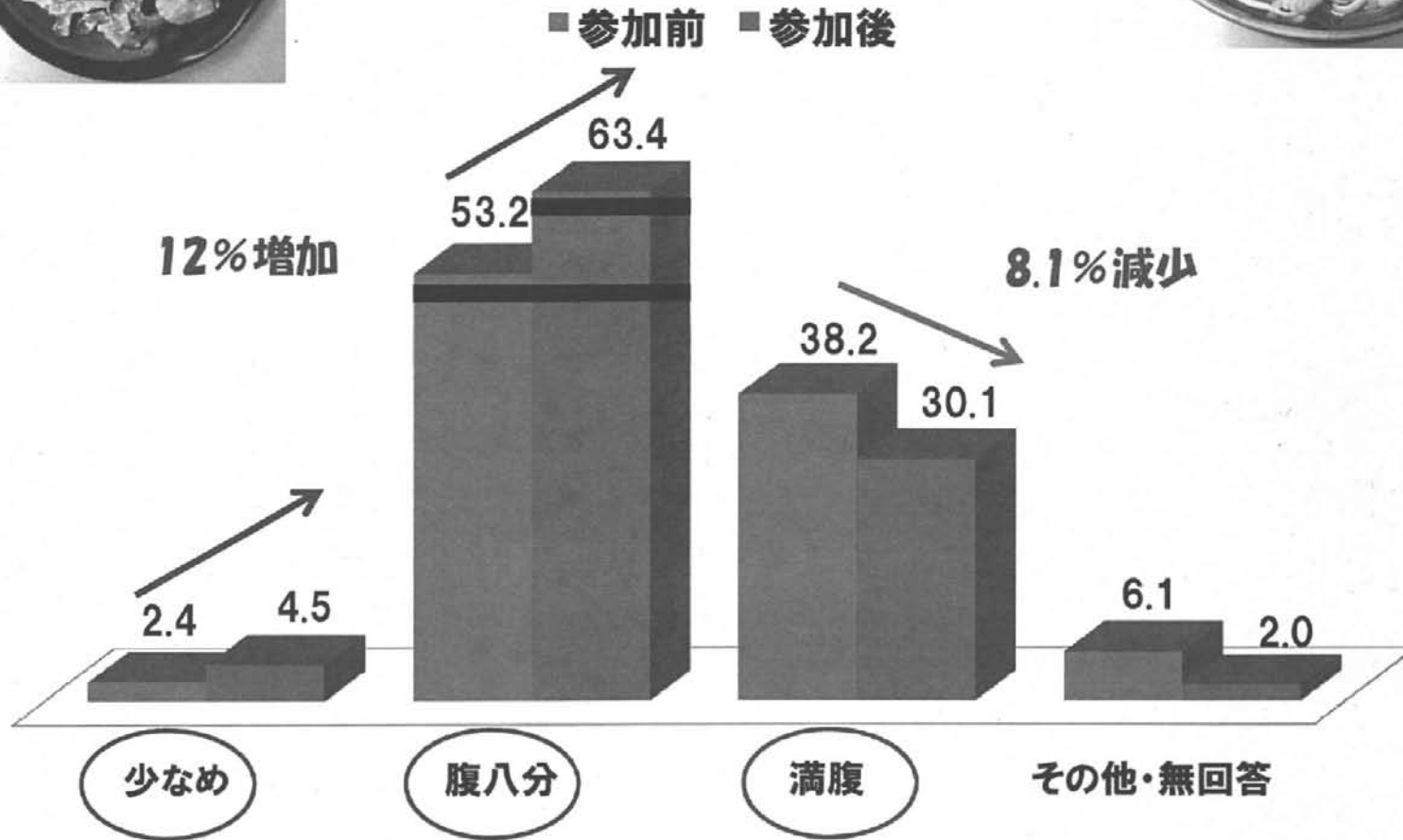
※定期的に運動をしている人は、参加前後共に約35%

平均歩数





食事量

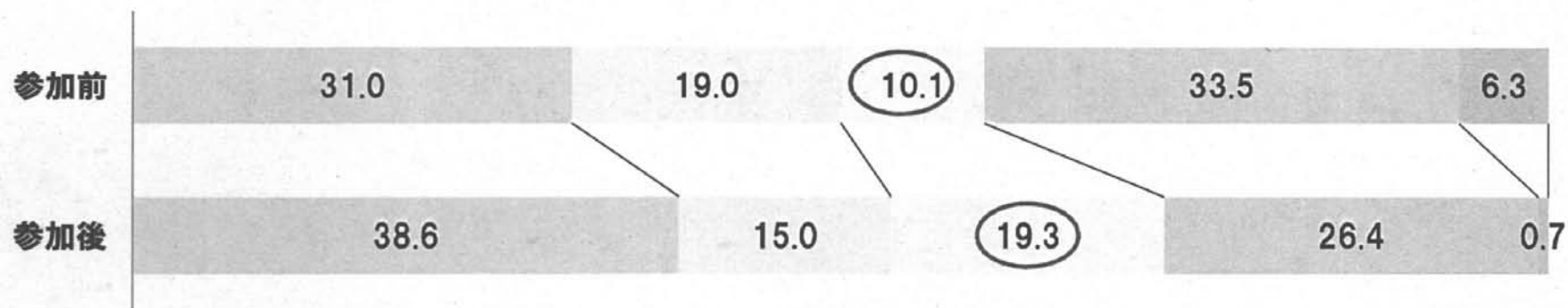


甘味飲料を飲む頻度



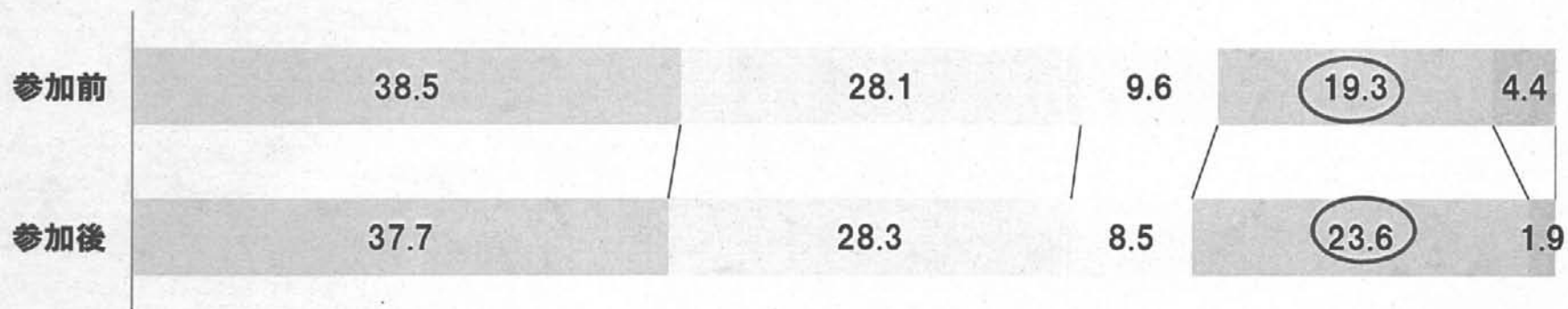
男性

■ 摂らない ■ 週1~2 ■ 週3~4 ■ ほぼ毎日 ■ 無回答



女性

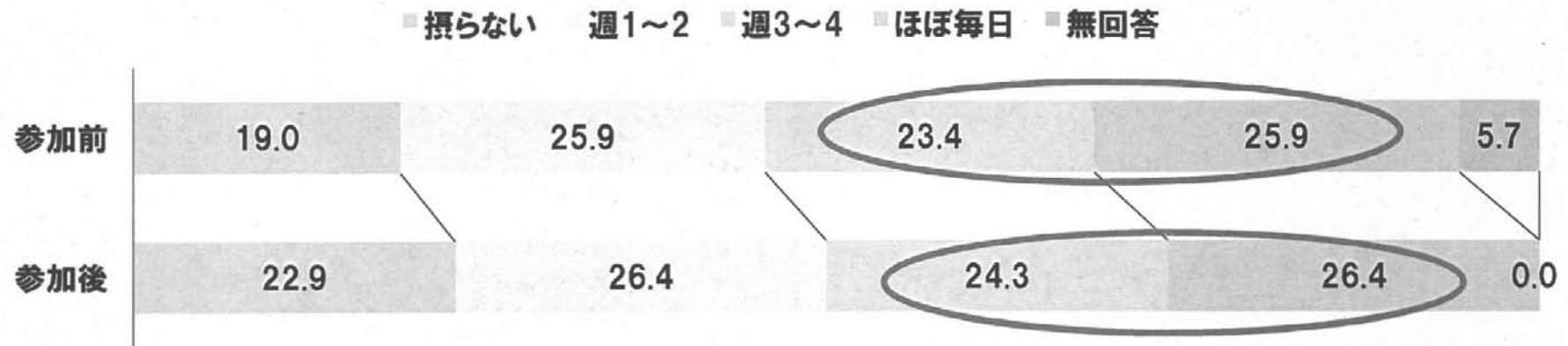
■ 摂らない ■ 週1~2 ■ 週3~4 ■ ほぼ毎日 ■ 無回答



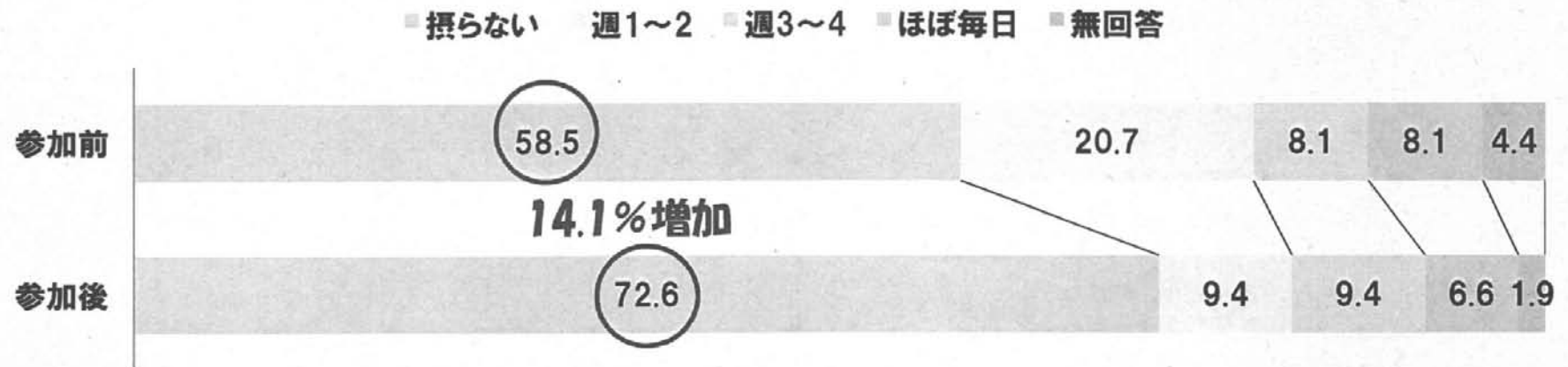
飲酒の頻度



男性



女性

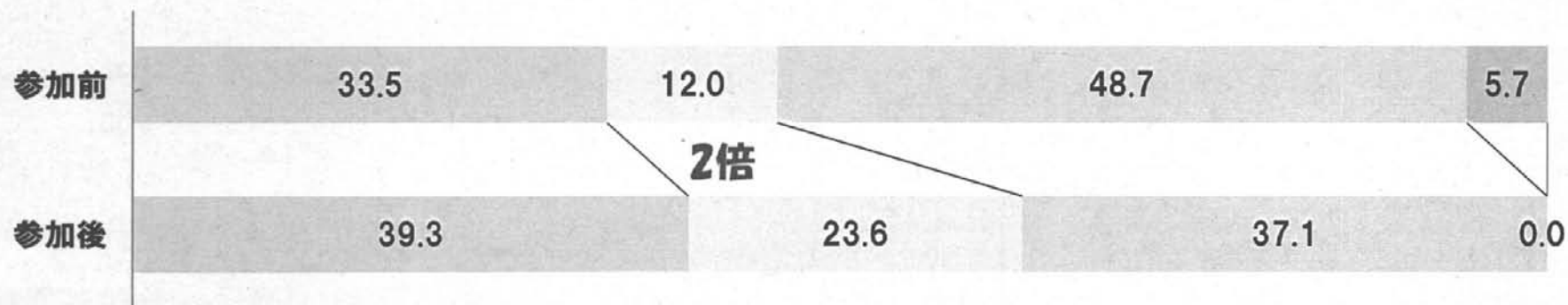




喫煙

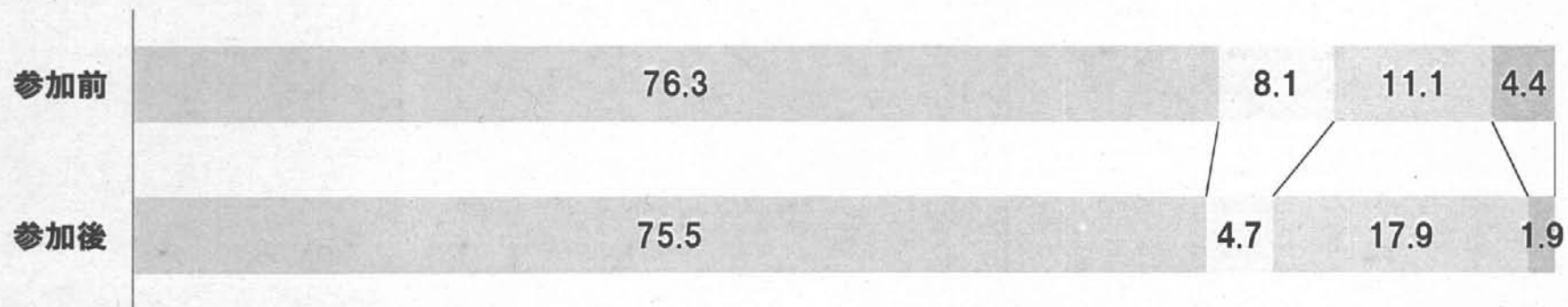
男性

■吸わない ■やめた ■吸う ■無回答



女性

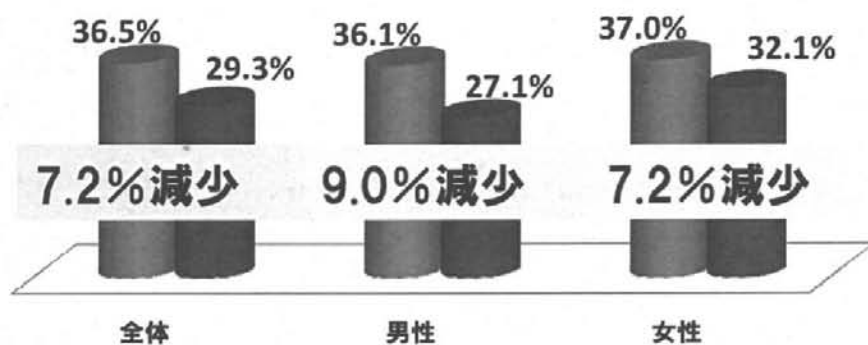
■吸わない ■やめた ■吸う ■無回答



自覚症状

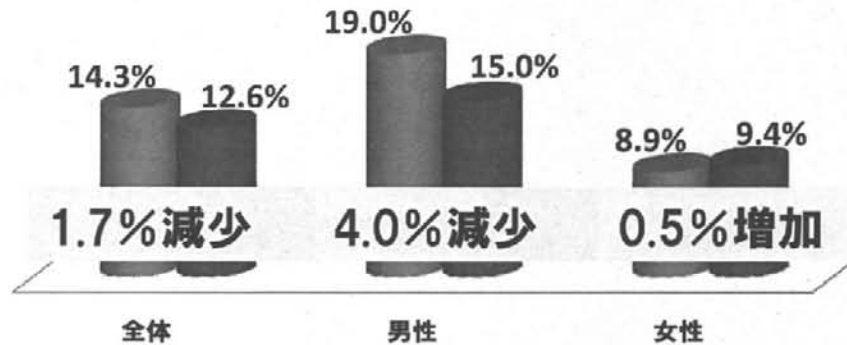
疲れやすい

■参加前 ■参加後



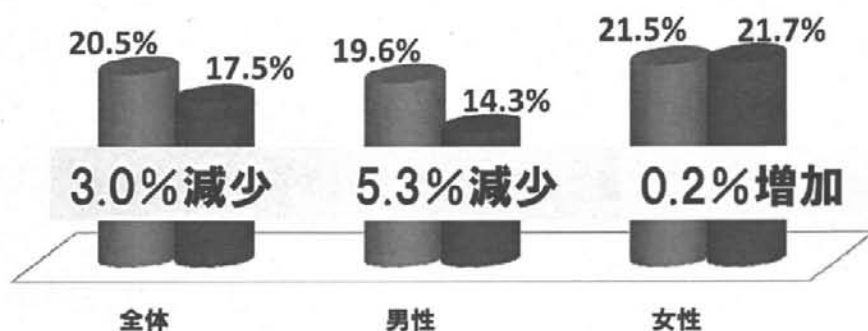
よく眠れない

■参加前 ■参加後



体がだるい

■参加前 ■参加後



起きたとき疲れを感じる

■参加前 ■参加後



まとめ

- ・「健康習慣がある」人の割合が増加
- ・「週3回以上運動をしている」人が約3倍に増加
- ・平均歩数「3000歩未満」が減少「8000歩以上」が増加
- ・「食事を腹八分までで終える人」が12%増加



- ・「疲れやすい」人が全体で7.2%減少
- ・「良く眠れない」人が男性で4.0%減少
- ・「体がだるい」人が男性で5.3%減少
- ・「起きたとき疲れを感じる」人が女性で10.1%減少

《支部評議会議長との意見交換》

資料集

- 4支部の事業の運営状況 2
- 都道府県単位保険料率について.....12
- 評議会の開催状況について.....13

4 支部の事業の運営状況

1. 概況

	加入者数(人)				事業所数 (ヶ所)	標準報酬月額 (円)	
	被保険者数(うち任意継続被保険者数)①	被扶養者数②	②/①	③(①+②)			
岩手	229,708	(6,316)	174,667	0.76	404,375	15,823	230,478
三重	265,745	(7,398)	207,628	0.78	473,373	22,760	277,208
福岡	965,490	(36,615)	785,421	0.81	1,750,911	73,402	263,757
沖縄	241,828	(5,164)	239,596	0.99	481,424	15,530	226,990

	保険給付費		保険料率
	総額 (百万円)	加入者1人当り (千円)	
岩手	50,157	124	9.15 %
三重	58,871	125	9.29 %
福岡	235,559	135	9.72 %
沖縄	56,352	118	9.25 %

- (注) 1. 被保険者数、任意継続被保険者数、被扶養者数、事業所数は平成22年3月31日時点の数値
 2. 標準報酬月額は平成22年3月の実績値
 3. 保険給付費は平成21年4月1日から平成22年3月31日までの実績値 (加入者1人当り金額は、平成21年度の平均人数により算出)

2. 事業状況

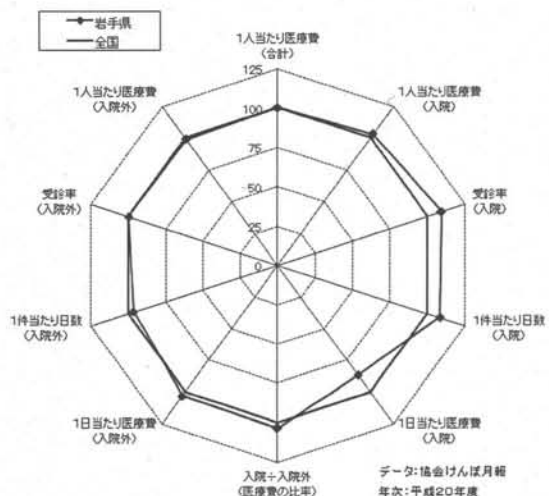
	現金給付の件数(件)								健康保険委員 委嘱者数(人)
	高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付		
	総件数	加入者1人当り	総件数	被保険者1人当り	総件数	加入者1人当り	総件数	加入者1人当り	
岩 手	10,712	0.026	9,665	0.043	4,058	0.010	102,314	0.253	1,985
三 重	12,536	0.027	13,243	0.051	5,434	0.012	133,776	0.284	527
福 岡	39,019	0.022	54,568	0.058	21,587	0.012	733,164	0.420	1,823
沖 縄	6,877	0.014	11,657	0.050	7,092	0.015	120,603	0.253	1,130

	健診の実施状況	
	生活習慣病予防健診 実施率 (被保険者)	特定健康診査 実施率 (被扶養者)
岩 手	32.1 %	12.3 %
三 重	49.7 %	10.6 %
福 岡	42.6 %	9.0 %
沖 縄	52.5 %	15.2 %

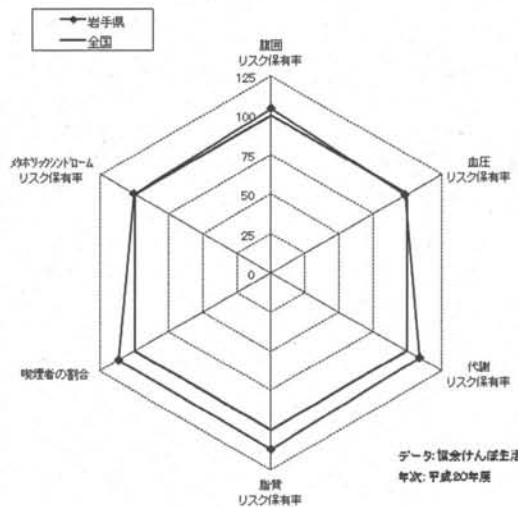
- (注) 1. 現金給付の件数は平成21年4月1日から平成22年3月31日までの実績値(1人当たり件数は、平成21年度の平均人数により算出)
 2. 健康保険委員の委嘱者数は平成22年7月1日現在の人数
 3. 健診の実施状況は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの実績値

岩手県(平成20年度)

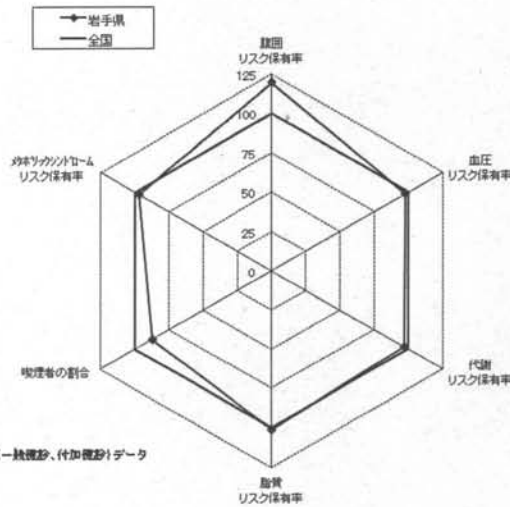
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

岩手県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物		7.4%
2	他の妊娠、分娩及び産じょく		5.4%
3	他の消化器系の疾患		5.1%
4	良性新生物		4.5%
5	統合失調症及び妄想性障害		3.6%
6	虚血性心疾患	○	2.8%
7	肺の悪性新生物	○	2.5%
8	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
9	他の神経系の疾患		2.4%
10	白血病	○	2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			15.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物	○	7.4%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	良性新生物		4.4%
4	虚血性心疾患	○	4.3%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
6	他の心疾患	○	3.1%
7	骨折		2.8%
8	肺の悪性新生物	○	2.7%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
10	他の神経系の疾患		2.4%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			17.5%

入院外の医療費の上位10疾病

岩手県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	13.1%
2	糖尿病	○	5.9%
3	喘息		3.6%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	3.6%
5	皮膚炎及びび瘡		2.7%
6	急性気管支及び細気管支炎		2.7%
7	他の急性上気道感染症		2.5%
8	アレルギー性鼻炎		2.4%
9	圧折及び関節の障害		2.2%
10	他の神経系の疾患		2.2%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			22.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	10.9%
2	糖尿病	○	5.8%
3	喘息		4.3%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	4.1%
5	他の急性上気道感染症		3.6%
6	アレルギー性鼻炎		2.9%
7	皮膚炎及びび瘡		2.9%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
9	他の消化器系の疾患		2.1%
10	腎不全		2.1%
上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合			20.9%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成20年7月～平成21年3月
注: 医療費には入院外レセプトに含まれる調剤レセプト分を含む。
注: 割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた構成割合

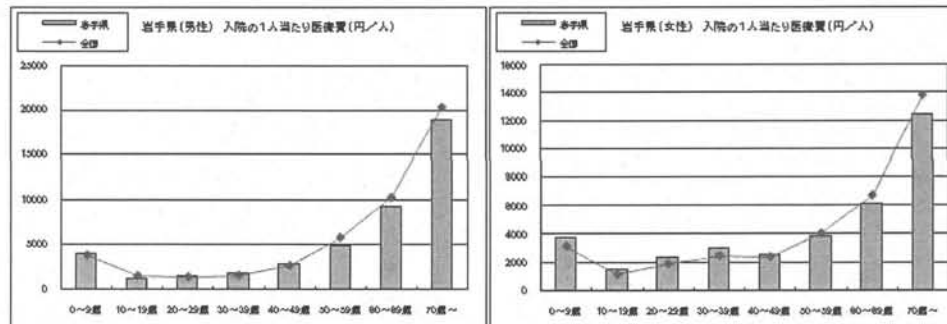
岩手県(平成20年度)

健診データについての全国値との比較

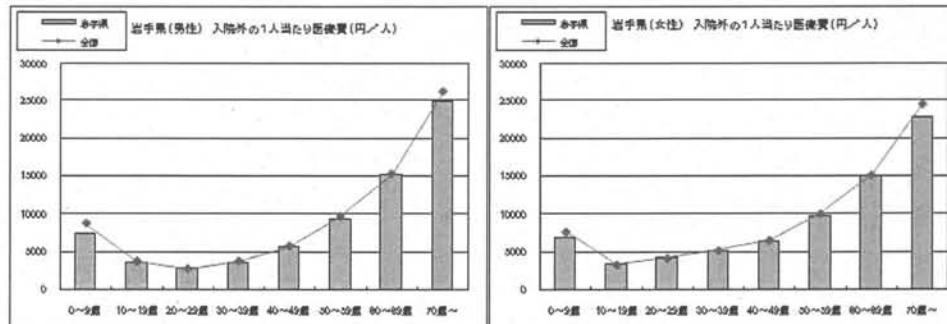
健診の指標	岩手県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	11.5%	16.6%	2.8%	11.9%	16.5%	2.8%
腹囲のリスク保有率	35.4%	47.2%	14.3%	34.0%	45.2%	11.9%
血圧のリスク保有率	36.0%	41.6%	26.2%	37.1%	42.3%	26.8%
脂質のリスク保有率	26.5%	36.2%	9.1%	24.5%	32.3%	9.0%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	15.1%	19.7%	6.8%	14.4%	18.1%	7.0%
喫煙者の割合	41.3%	55.6%	15.7%	39.2%	49.9%	18.0%
BMIのリスク保有率(参考)	28.2%	32.9%	19.8%	26.2%	30.6%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	24.8%	33.8%	8.6%	22.4%	29.5%	8.4%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.8%	8.4%	1.2%	5.9%	8.2%	1.2%

データ:協会けんぽ生活習慣病予防検診(一般健診、付加健診)データ
年次:平成20年度

性・年齢別の入院の1人当たり医療費 (1ヶ月)



性・年齢別の入院外の1人当たり医療費 (1ヶ月)



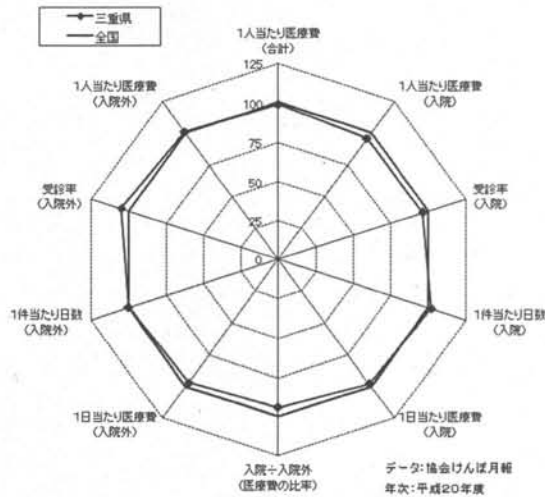
データ:レセプト基本情報データを使用した集計値

年次:平成20年7月~平成21年3月の平均値

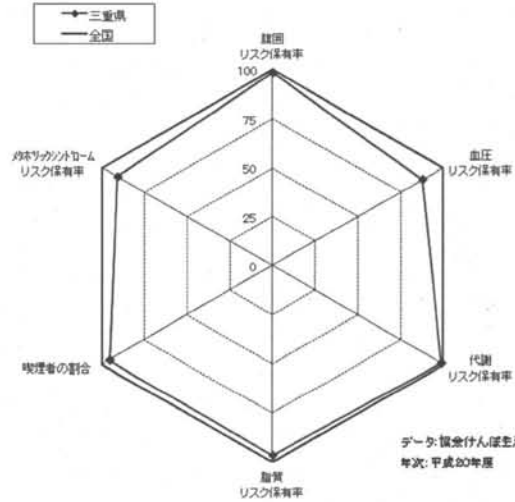
注:医療費には入院外レセプトに適合できる調剤レセプト分を含む

三重県(平成20年度)

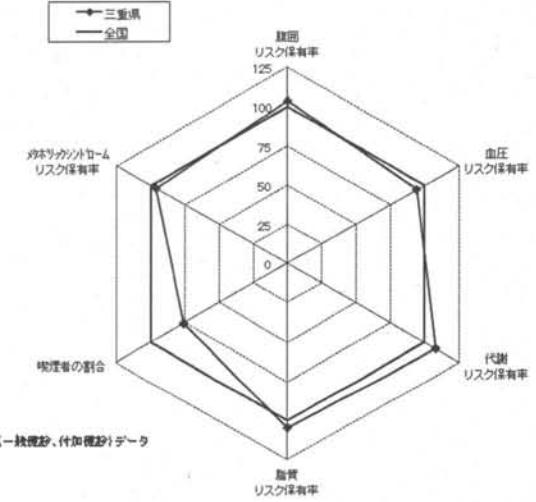
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

三重県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物	○	8.0%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	良性新生物		4.3%
4	虚血性心疾患	○	3.9%
5	他の心疾患	○	3.7%
6	他の妊娠、分娩及び産後		2.9%
7	肺の悪性新生物	○	2.7%
8	骨折		2.5%
9	他の呼吸器系の疾患		2.5%
10	統合失調症及び変性性障害		2.4%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合 16.3%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物	○	7.4%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	良性新生物		4.4%
4	虚血性心疾患	○	4.3%
5	他の妊娠、分娩及び産後		3.2%
6	他の心疾患	○	3.1%
7	骨折		2.8%
8	肺の悪性新生物	○	2.7%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
10	他の神経系の疾患		2.4%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合 17.5%

入院外の医療費の上位10疾病

三重県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	10.4%
2	糖尿病	○	6.1%
3	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	5.2%
4	アレルギー性鼻炎		3.6%
5	他の急性上気道感染症		3.5%
6	喘息		3.2%
7	皮膚炎及びび瘡		2.5%
8	骨折及び関節の障害		2.1%
9	他の消化器系の疾患		2.1%
10	他の損傷及び他の外因の影響		1.9%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合 21.7%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	10.9%
2	糖尿病	○	5.8%
3	喘息		4.3%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	4.1%
5	他の急性上気道感染症		3.6%
6	アレルギー性鼻炎		2.9%
7	皮膚炎及びび瘡		2.9%
8	急性気管支及び気管支炎		2.2%
9	他の消化器系の疾患		2.1%
10	腎不全		2.1%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合 20.9%

データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成20年7月～平成21年3月
注:医療費には入院外レセプトに含まれる調剤レセプト分を含む。
注:割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた構成割合

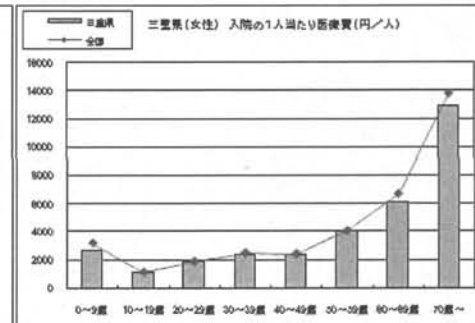
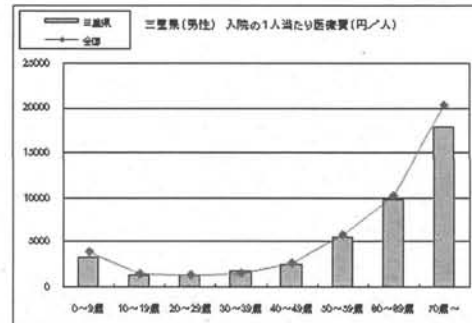
三重県(平成20年度)

健診データについての全国値との比較

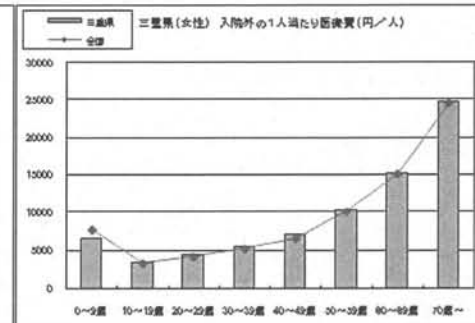
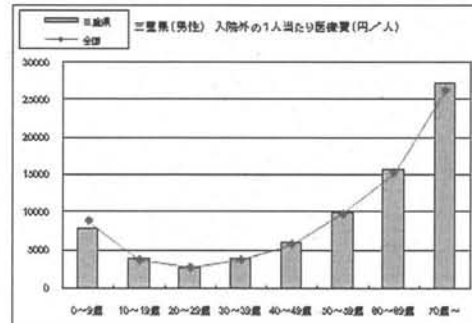
健診の指標	三重県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	10.8%	15.0%	2.7%	11.9%	16.5%	2.8%
腹囲のリスク保有率	33.3%	44.3%	12.4%	34.0%	45.2%	11.9%
血圧のリスク保有率	33.0%	37.1%	25.2%	37.1%	42.3%	26.8%
脂質のリスク保有率	23.7%	31.2%	9.4%	24.5%	32.3%	9.0%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	14.4%	17.9%	7.5%	14.4%	18.1%	7.0%
喫煙者の割合	35.7%	47.7%	13.7%	39.2%	49.9%	18.0%
BMIのリスク保有率(参考)	24.5%	28.8%	16.4%	26.2%	30.6%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	21.3%	27.9%	8.8%	22.4%	29.5%	8.4%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	6.5%	9.2%	1.3%	5.9%	8.2%	1.2%

データ:協会けんぽ生活習慣病予防検診(一般健診、付加健診)データ
年次:平成20年度

性・年齢別の入院の1人当たり医療費 (1ヶ月)



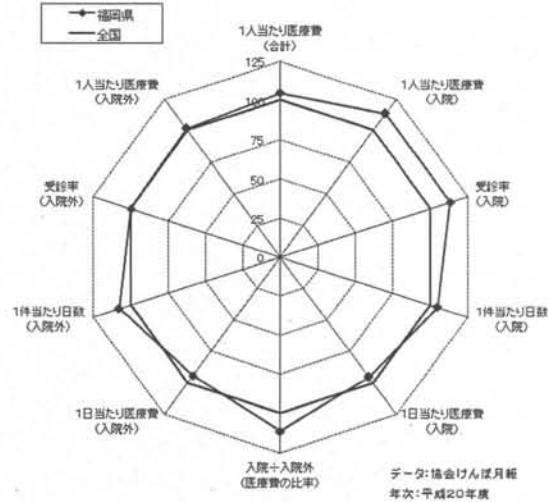
性・年齢別の入院外の1人当たり医療費 (1ヶ月)



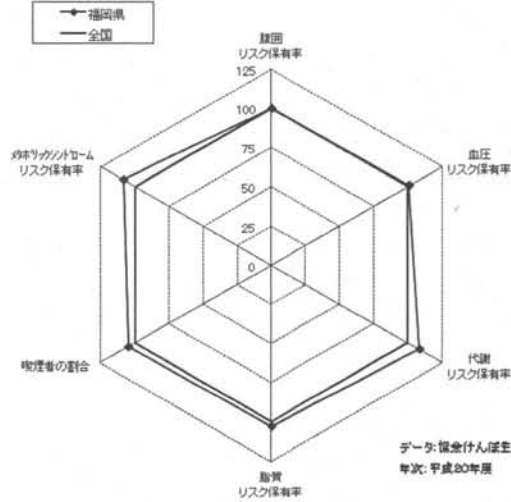
データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成20年7月~平成21年3月の平均値
注:医療費には入院外レセプトに突合できる調剤レセプト分を含む

福岡県(平成20年度)

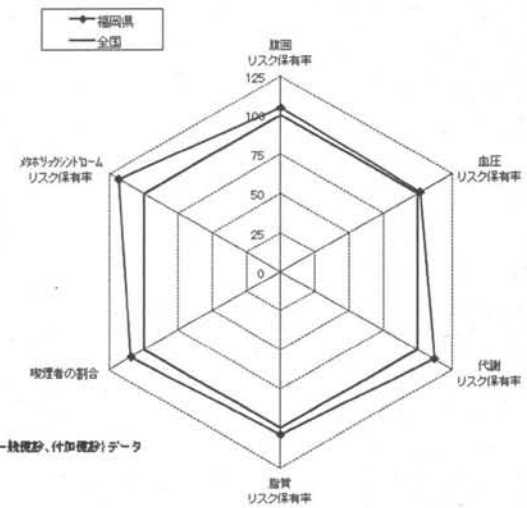
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



入院の医療費の上位10疾病

福岡県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物	○	7.1%
2	他の消化器系の疾患		4.7%
3	良性新生物		4.2%
4	虚血性心疾患	○	3.9%
5	骨折		3.4%
6	肺の悪性新生物	○	2.9%
7	他の損傷及び他の外因の影響		2.8%
8	統合失調症及び妄想性障害		2.7%
9	他の心疾患	○	2.7%
10	脳梗塞	○	2.5%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			19.1%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物	○	7.4%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	良性新生物		4.4%
4	虚血性心疾患	○	4.3%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
6	他の心疾患	○	3.1%
7	骨折		2.8%
8	肺の悪性新生物	○	2.7%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
10	他の神経系の疾患		2.4%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			17.5%

入院外の医療費の上位10疾病

福岡県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	10.4%
2	糖尿病	○	5.6%
3	喘息		4.9%
4	他の急性上気道感染症		3.8%
5	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	3.5%
6	皮膚炎及びびびる		3.0%
7	アレルギー性鼻炎		2.9%
8	他の損傷及び他の外因の影響		2.4%
9	他の消化器系の疾患		2.3%
10	他の皮膚及び皮下組織の疾患		2.0%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			19.6%

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	10.9%
2	糖尿病	○	5.8%
3	喘息		4.3%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	4.1%
5	他の急性上気道感染症		3.6%
6	アレルギー性鼻炎		2.9%
7	皮膚炎及びびびる		2.9%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
9	他の消化器系の疾患		2.1%
10	腎不全		2.1%
上位10疾病のうち 生活習慣病のしめる点数の割合			20.9%

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成20年7月～平成21年3月
注: 医療費には入院外レセプトに含まれる調剤レセプト分を含む。
注: 割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた構成割合

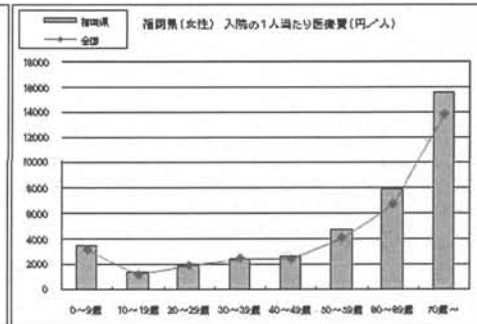
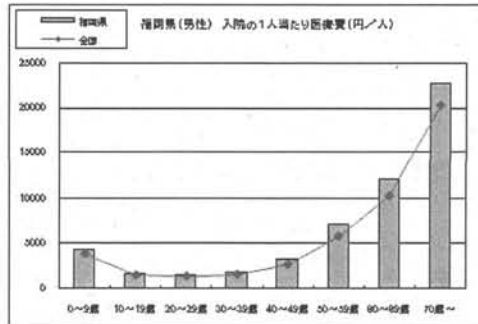
福岡県(平成20年度)

健診データについての全国値との比較

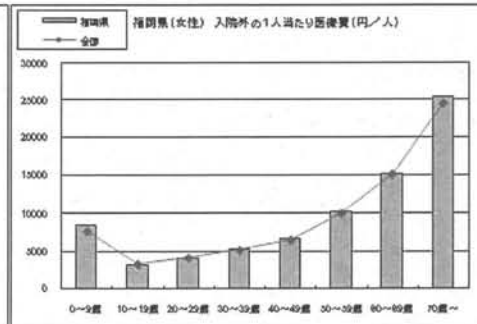
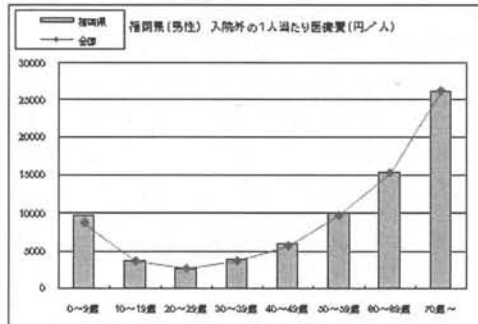
健診の指標	福岡県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	12.9%	17.9%	3.4%	11.9%	16.5%	2.8%
腹囲のリスク保有率	34.0%	45.0%	12.5%	34.0%	45.2%	11.9%
血圧のリスク保有率	37.4%	42.6%	27.2%	37.1%	42.3%	26.8%
脂質のリスク保有率	25.1%	33.3%	9.4%	24.5%	32.3%	9.0%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	15.6%	19.7%	7.8%	14.4%	18.1%	7.0%
喫煙者の割合	41.2%	52.4%	19.6%	39.2%	49.9%	18.0%
BMIのリスク保有率(参考)	25.6%	30.0%	17.1%	26.2%	30.6%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	23.4%	30.9%	8.9%	22.4%	29.5%	8.4%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	5.4%	7.7%	1.0%	5.9%	8.2%	1.2%

データ:協会けんぽ生活習慣病予防検診(一般健診、付加健診)データ
年次:平成20年度

性・年齢別の入院の1人当たり医療費 (1ヶ月)



性・年齢別の入院外の1人当たり医療費 (1ヶ月)



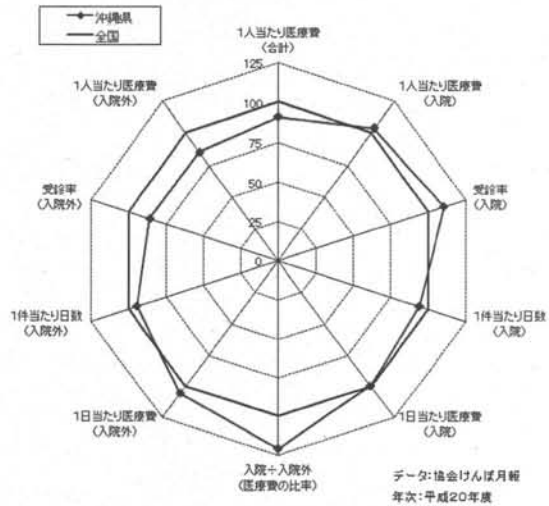
データ:レセプト基本情報データを使用した集計値

年次:平成20年7月~平成21年3月の平均値

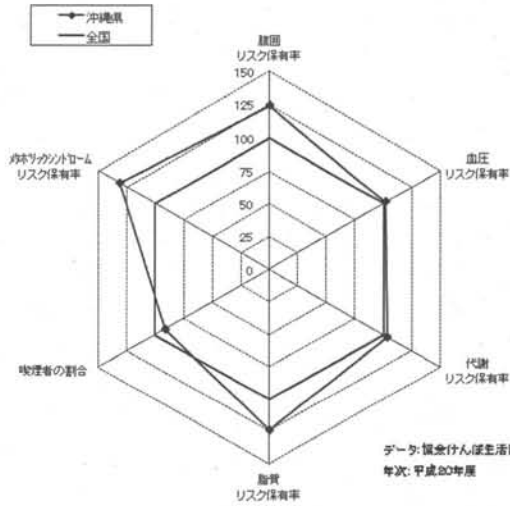
注:医療費には入院外レセプトに完全できる調剤レセプト分を含む

沖縄県(平成20年度)

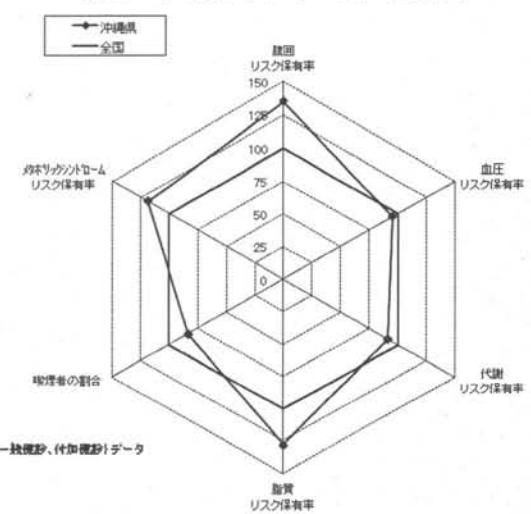
医療費に関するレーダーチャート



健診データに関するレーダーチャート(男性)



健診データに関するレーダーチャート(女性)



データ: 国・自治体健康づくり推進事業(一級保健師、付加保健師)データ
年次: 平成20年度

入院の医療費の上位10疾病

沖縄県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の妊娠、分娩及び産じょく		6.1%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	他の悪性新生物	○	4.8%
4	虚血性心疾患	○	3.5%
5	骨折		3.4%
6	良性新生物		3.4%
7	脳内出血	○	3.2%
8	他の神経系の疾患		3.1%
9	他の心疾患	○	2.9%
10	肺炎		2.8%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	14.3%
-------------------------	-------

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	他の悪性新生物	○	7.4%
2	他の消化器系の疾患		4.8%
3	良性新生物		4.4%
4	虚血性心疾患	○	4.3%
5	他の妊娠、分娩及び産じょく		3.2%
6	他の心疾患	○	3.1%
7	骨折		2.8%
8	肺の悪性新生物	○	2.7%
9	他の損傷及び他の外因の影響		2.5%
10	他の神経系の疾患		2.4%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	17.5%
-------------------------	-------

入院外の医療費の上位10疾病

沖縄県			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	11.6%
2	糖尿病	○	5.6%
3	他の急性上気道感染症		5.0%
4	喘息		5.0%
5	腎不全		4.3%
6	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	4.0%
7	他の眼及び付属器の疾患		2.3%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
9	皮膚炎及びび瘡		2.1%
10	他の損傷及び他の外因の影響		2.0%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	21.1%
-------------------------	-------

全国			
順位	傷病名	生活習慣病	割合
1	高血圧性疾患	○	10.9%
2	糖尿病	○	5.8%
3	喘息		4.3%
4	他の内分泌、栄養及び代謝疾患	○	4.1%
5	他の急性上気道感染症		3.6%
6	アレルギー性鼻炎		2.9%
7	皮膚炎及びび瘡		2.9%
8	急性気管支及び細気管支炎		2.2%
9	他の消化器系の疾患		2.1%
10	腎不全		2.1%

上位10疾病のうち生活習慣病のしめる点数の割合	20.9%
-------------------------	-------

データ: レセプト基本情報データを使用した集計値
年次: 平成20年7月～平成21年3月
注: 医療費には入院外レセプトに適合できる調剤レセプトを含む。
注: 割合は傷病名が不詳のレセプトを除いた構成割合

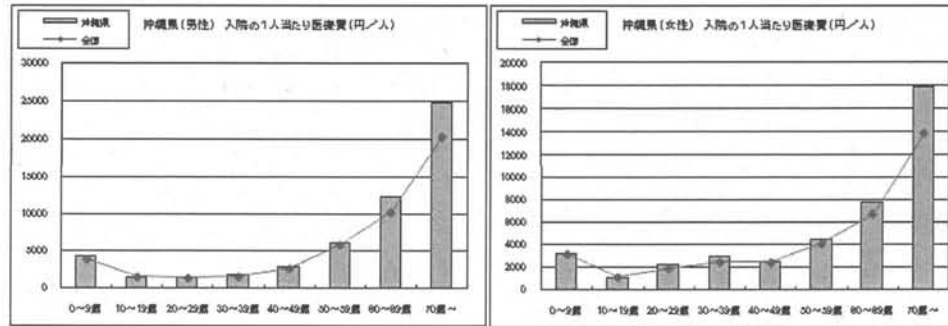
沖縄県(平成20年度)

健診データについての全国値との比較

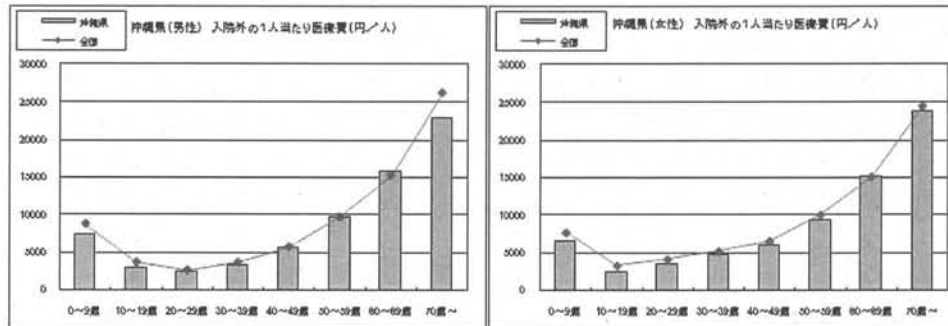
健診の指標	沖縄県			全国		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
メタボリックシンドロームのリスク保有率	14.7%	21.8%	3.4%	11.9%	16.5%	2.8%
腹囲のリスク保有率	40.7%	56.0%	16.1%	34.0%	45.2%	11.9%
血圧のリスク保有率	36.5%	43.2%	25.6%	37.1%	42.3%	26.8%
脂質のリスク保有率	29.1%	40.0%	11.6%	24.5%	32.3%	9.0%
代謝(空腹時血糖)のリスク保有率	14.0%	18.8%	6.4%	14.4%	18.1%	7.0%
喫煙者の割合	33.9%	45.6%	15.0%	39.2%	49.9%	18.0%
BMIのリスク保有率(参考)	36.7%	44.0%	24.9%	26.2%	30.6%	17.6%
脂質(中性脂肪)のリスク保有率(参考)	26.7%	36.7%	10.6%	22.4%	29.5%	8.4%
脂質(HDLコレステロール)のリスク保有率(参考)	7.2%	10.4%	1.9%	5.9%	8.2%	1.2%

データ:協会けんぽ生活習慣病予防検診(一般健診、付加健診)データ
年次:平成20年度

性・年齢別の入院の1人当たり医療費 (1ヶ月)



性・年齢別の入院外の1人当たり医療費 (1ヶ月)



データ:レセプト基本情報データを使用した集計値
年次:平成20年7月~平成21年3月の平均値
注:医療費には入院外レセプトに適合できる調剤レセプト分を含む

都道府県単位保険料率について

単位 (%)

支部名	激変緩和後保険料率	所要保険料率	支部名	激変緩和後保険料率	所要保険料率
全国計	9.34	9.34	宮 城	9.34	9.33
北 海 道	9.42	9.84	岐 阜	9.34	9.33
佐 賀	9.41	9.78	宮 崎	9.34	9.30
福 岡	9.40	9.72	鳥 取	9.34	9.30
香 川	9.40	9.71	三 重	9.34	9.29
徳 島	9.39	9.67	神 奈 川	9.33	9.28
大 分	9.38	9.57	滋 賀	9.33	9.27
大 阪	9.38	9.56	京 都	9.33	9.26
高 知	9.38	9.56	沖 縄	9.33	9.25
岡 山	9.38	9.55	福 島	9.33	9.24
山 口	9.37	9.53	愛 知	9.33	9.23
秋 田	9.37	9.51	東 京	9.32	9.20
和 歌 山	9.37	9.50	栃 木	9.32	9.16
熊 本	9.37	9.49	岩 手	9.32	9.15
広 島	9.37	9.49	富 山	9.31	9.13
長 崎	9.37	9.49	群 馬	9.31	9.12
石 川	9.36	9.46	山 梨	9.31	9.11
兵 庫	9.36	9.42	千 葉	9.31	9.09
鹿 児 島	9.36	9.42	埼 玉	9.30	9.07
奈 良	9.35	9.40	山 形	9.30	9.05
島 根	9.35	9.36	茨 城	9.30	9.04
青 森	9.35	9.35	静 岡	9.30	9.02
愛 媛	9.34	9.34	新 潟	9.29	9.00
福 井	9.34	9.33	長 野	9.26	8.79

評議会の開催状況について

1. 平成20年度

(1) 岩手支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
12/5	<ul style="list-style-type: none"> ・議長の選任 ・評議会について ・全国健康保険協会の概要等について ・全国健康保険協会岩手支部の概要および状況について 	3/18	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県単位保険料率について
12/24	<ul style="list-style-type: none"> ・保険者機能強化アクションプランについて ・平成21年度全国健康保険協会の予算及び事業計画について ・平成20年度全国健康保険協会岩手支部の予算概要について ・協会けんぽにおける岩手県の医療費分析 		
2/10	<ul style="list-style-type: none"> ・支部予算(特別計上分の事業経費の取り扱い)について ・平成21年度岩手支部事業計画の骨子(案)について ・都道府県別保険料率について 		

(2) 三重支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
11/17	<ul style="list-style-type: none"> ・評議会について ・全国健康保険協会三重支部の概要等について 		
1/27	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度全国健康保険協会三重支部の事業計画(案)について ・都道府県単位保険料率について 		
3/16	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県単位保険料率について ・平成21年度全国健康保険協会三重支部の事業計画及び予算(案)について 		

(3)福岡支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
11/14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議会運営要綱について ・ 今後の審議の進め方について ・ 全国健康保険協会の概要ならびに状況について ・ 福岡支部の状況について 	2/9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県単位保険料率について ・ 平成21年度の事業計画および予算の策定に関して
12/11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国健康保険協会運営委員会の状況について ・ 平成21年度の事業計画および予算の策定に向けて ・ 福岡支部の状況等について 	3/19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県単位保険料率について ・ 平成21年度福岡支部事業計画に関して
1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成21年度の事業計画および予算の策定について ・ 福岡支部の状況等についてのご報告 		

(4)沖縄支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
11/17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議会規程及び沖縄支部運営要綱(案)について ・ 全国健康保険協会及び沖縄支部の概要等について ・ 糖尿病性腎症による慢性腎臓病と生活習慣病について 	3/5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県単位保険料率について ・ 平成21年度沖縄支部事業計画について
12/18	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成21年度全国健康保険協会事業計画の骨子(素案)について ・ 平成21年度全国健康保険協会予算の策定案について ・ 沖縄支部の保健事業について 		
1/22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成21年度沖縄支部事業重点事項案について ・ 都道府県単位保険料率について ・ 医療費のお知らせ、インターネットを通じた医療費の情報提供サービスについて ・ 健康保険被保険者証の切り替え時期の変更について 		

2. 平成21年度

(1) 岩手支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
7/29	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度決算について 平成20年度支部事業報告について 平成21年度第1四半期事業実施状況について お客様満足度調査の結果と改善取組状況 保険給付のサービススタンダード達成状況 	1/5	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度岩手支部事業計画(案) 平成22年度政府予算(案)に基づく協会けんぽの収支イメージと平均保険料率について 岩手支部における都道府県単位保険料率 保険料率の改定に係る広報方針について
10/9	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度医療費分析サマリー 政府管掌健康保険及び全国健康保険協会管掌健康保険を通算した平成20年度単年度収支決算の概要 協会けんぽ(政府管掌健康保険)の収支イメージと近年の財政状況について 保険料率について 今後の評議会における審議スケジュール 平成21年度4月～8月事業実施報告 	3/29	<ul style="list-style-type: none"> 保険料率の決定と今後の見通し 現金給付の取り扱い(傷病手当金・出産手当金)の扱いについて ジェネリック医薬品の使用促進について(事業実施状況と外部環境動向) 平成20年度健診データ分析等
11/11	<ul style="list-style-type: none"> 直近の平成21年度財政見直しと保険料率 保険料率について 医療費適正化の対策 平成21年度4月～9月事業実施報告 		
12/18	<ul style="list-style-type: none"> 収支見直しと保険料率に関する動向 平成22年度岩手支部事業計画(案) 現金給付の見直し(案)とパイロット事業における現金給付の運用強化 ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担の軽減可能額の通知サービスについて 		

(2) 三重支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
7/21	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度三重支部事業の実施結果報告及び決算報告について ・平成21年度三重支部事業の実施状況について 		
10/27	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度上半期事業実施報告 ・保険料率について ・平成22年度の事業計画について 		
1/14	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度保険料率について ・平成22年度事業計画について 		
3/18	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度事業計画最終案及び予算案 ・平成21年度事業実施経過報告 ・健康づくり推進協議会について ・健康保険法等の改正について 		

(3)福岡支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
6/25	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡支部平成21年度事業計画について ・福岡支部平成21年度パイロット事業に関するご報告 ・広報活動に関するご報告 	12/14	<ul style="list-style-type: none"> ・収支見込みについて ・保険料率について ・5年収支見通しの試算について ・現金給付について ・平成22年度福岡支部事業計画について
7/29	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度決算関連 ・福岡支部平成21年度パイロット事業に関するご報告 	1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度の保険料率について ・平成22年度事業計画について
10/7	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度決算について ・収支見込みについて ・保険料率について ・平成22年度の事業計画について ・福岡支部の状況に関するご報告 	3/18	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度の保険料率について ・平成22年度事業計画および予算について
11/24	<ul style="list-style-type: none"> ・収支見込みについて ・保険料率について ・現金給付について ・平成22年度予算について ・ジェネリック医薬品の使用促進のための取り組みについて 		

(4) 沖縄支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
4/28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県単位保険料率について ・ 健康づくり「福寿うちな～運動」について 	12/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料率について ・ 支部の事業状況について ・ 沖縄県の実態について
7/29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年度決算について ・ 平成20年度事業報告について ・ 保健事業について ・ 健康づくり「福寿うちな～運動」について 	1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料率について ・ 平成22年度沖縄支部事業計画について
9/29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年度決算について ・ 収支見込みについて ・ 保険料率について ・ 支部事業報告(第一四半期)について 	2/16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料率について ・ 出産育児一時金について
11/6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料率について ・ 平成21年度の事業計画の実施状況について 		

3. 平成22年度

(1) 岩手支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
7/16	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度決算報告書等の概要について 平成21年度支部事業報告について 岩手県内加入者における「医療費分析結果」と「生活習慣特性」 ジェネリック医薬品の使用状況 健康保険法等の改正法案の成立と国庫補助等に関する要望 高齢者医療制度改革会議の審議状況 		
10/7	<ul style="list-style-type: none"> 協会けんぽの財政見通しと保険料率 平成21年度 医療費(岩手支部)について ジェネリック医薬品使用状況 平成22年度岩手支部独自事業の実施状況 ～乳幼児の育児と医療情報に関する専門情報誌の送付～ 平成22年度上半期 岩手支部事業実施報告 		

(2) 三重支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
7/12 7/13 (※)	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度 事業報告及び決算 <p>※ 持ち回りによる審議</p>	10/5	<ul style="list-style-type: none"> 収支見込について 保険料率について 傷病手当金・出産手当金に係る制度改正要望について 平成22年度の三重支部事業実施報告について 平成22年度の三重支部事業実施報告について 第2回健康づくり推進協議会について 評議員の改選について
7/29	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度事業実施報告 平成21年度決算報告 平成22年度主な事業について 		

(3) 福岡支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
7/21	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度決算について ・福岡支部の21年度取組み状況および22年度事業実施計画について ・21年度パイロット事業(医療費分析)のご報告 		
9/30	<ul style="list-style-type: none"> ・収支見込みについて ・保険料率について ・生活習慣病予防健診の受診率の向上について 		

(4) 沖縄支部

開催日	主な議題	開催日	主な議題
5/13	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度沖縄支部事業計画について ・任意継続被保険者制度の見直しについて 	10/5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度保険料率及び財政状況について ・傷病手当金・出産手当金に係る制度改正要望について ・高齢者のための新たな医療制度等について ・「福寿うちな～運動」一年を経過しての評価について
7/13	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度決算について ・平成21年度支部事業報告について ・福寿うちな～推進協議会について 		

4 支部の評議員名簿

(1) 岩手支部

砂金 文昭	日本労働組合総連合会 岩手県連合会 会長
小笠原 裕	株式会社岩手日報社 取締役 論説委員会委員長
川村 宗生	盛岡商工会議所 副会頭 株式会社川徳 代表取締役社長
古玉 隆子	岩手県社会保険委員会連合会 会長 株式会社 あさ開 社長室長
齋藤 俊明	岩手県立大学 総合政策学部 教授
澤田 龍明	釜石瓦斯株式会社 営業部長兼総務部長
鈴木 宏延	岩手県中小企業団体中央会 会長 岩手酒類卸株式会社 代表取締役
永井 英治	岩手県商工会連合会 専務理事
三田地 宣子	岩手大学 名誉教授

(五十音順、敬称略)

(2)三重支部

伊藤 裕人	昭永工業株式会社 業務部長
岩崎 恭彦	三重大学 人文学部 准教授
千草 篤麿	高田短期大学 人間介護福祉学科 教授
中川 千恵子	株式会社中川製作所 代表取締役会長
中西 徹	日本労働組合総連合会 三重県連合会 次長
中村 学	廣瀬精工株式会社 総務部 次長
橋本 幸司	旭電器工業株式会社 代表取締役社長
濱野 章	株式会社げにやH・C 代表取締役
古庄 憲之	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 常務理事

(五十音順、敬称略)

(3)福岡支部

池本 武文	戸畑鉄工株式会社 管理部 部長
石田 重森	福岡大学 名誉学長
上田 静生	日本労働組合総連合会福岡県連合会 総務局長
江上 誠	柳川商工会議所 経営支援課長
尾形 裕也	九州大学大学院医学研究院 教授
仲宗根 稔	ナカソネ住設株式会社 代表取締役社長
正木 計太郎	株式会社マルショウ 代表取締役社長
宮崎 宏	福岡県住宅供給公社 専務理事
山田 良治	昭和タクシー株式会社 代表取締役社長

(五十音順、敬称略)

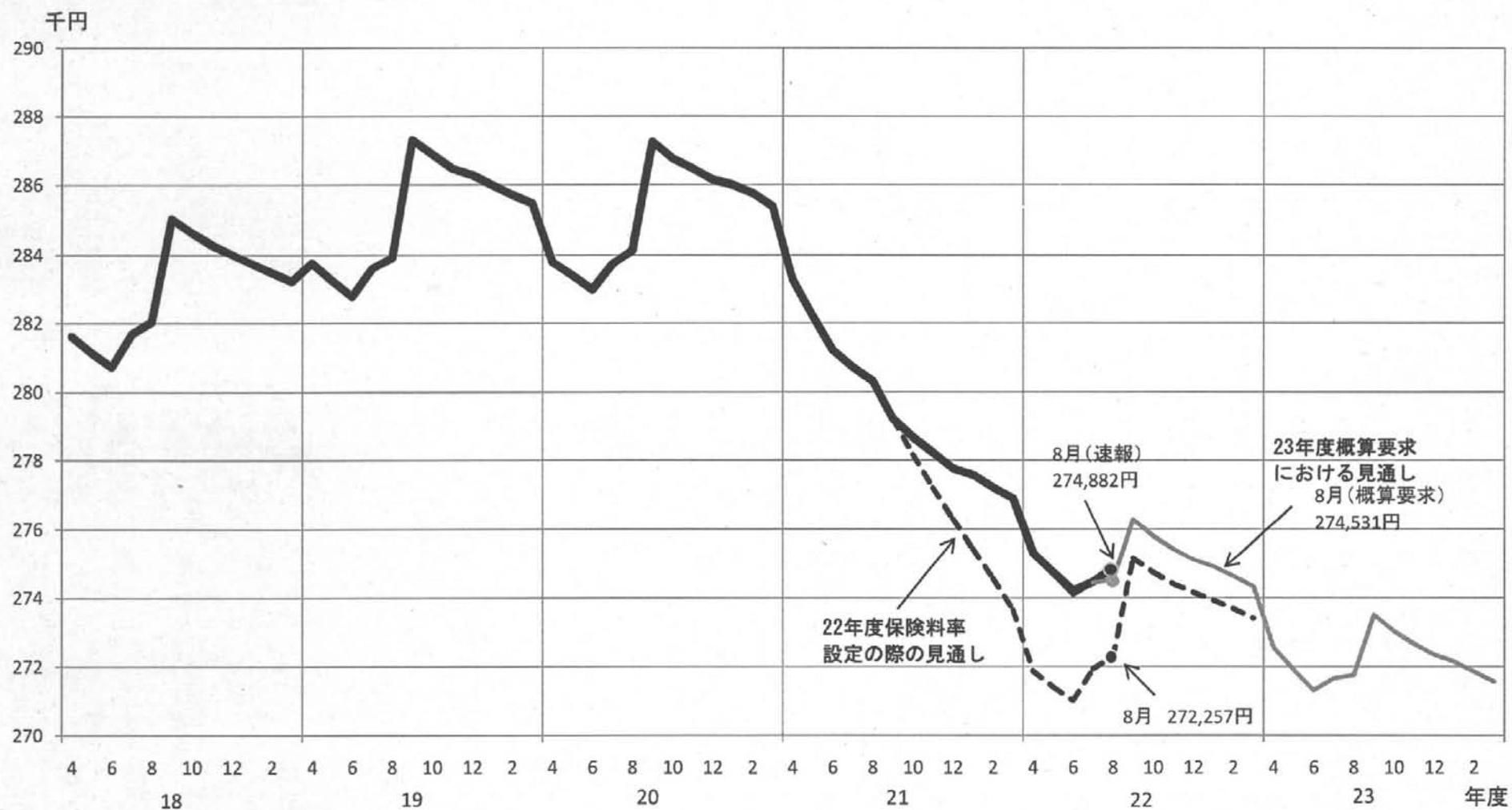
(4) 沖縄支部

赤嶺 克己	沖縄県中小企業団体中央会 副会長 大伸株式会社 代表取締役社長
安里 恵子	社会保険労務士法人 パーソネル・マネジメント・サポート 那覇事務所 所長
新垣 幸子	財団法人 おきなわ女性財団 理事長
小波津 勇	沖縄県商工会連合会 副会長 三善建設株式会社 取締役
平良 一彦	国立大学法人 琉球大学 観光産業学部 副学部長 長寿科学研究プロジェクト代表
玉城 勉	日本労働組合総連合会 沖縄県連合会 副事務局長
水澤 孝一	株式会社 リウボウインダストリー 総務部 人事課長
宮良 直人	大同火災海上保険株式会社 取締役会長
柳 敏晴	公立大学法人 名桜大学 人間健康学部 学部長

(五十音順、敬称略)

保険財政に関連する参考指標の動向

被保険者 1 人当たり標準報酬月額の実績値と推計



協会けんぽの医療費の動向（平成22年7月）

[加入者計]

(単位:%)

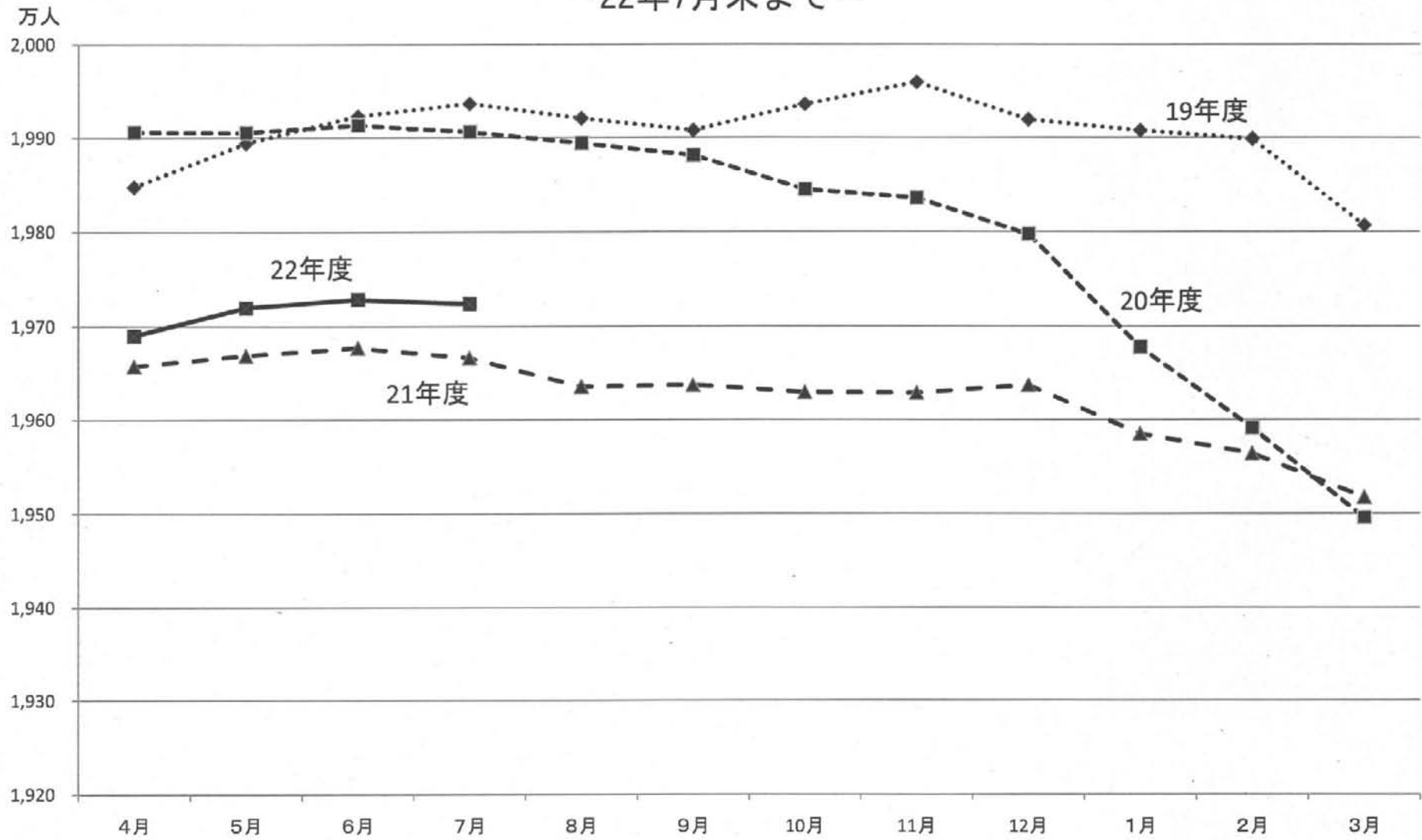
	医療費 総額	1人当たり 医療費 総額		医療給付 費総額	入院				入院外(調剤分を含む)				歯科				
		稼働日数 補正後	稼働日数 補正後		1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	1人当たり 医療費	受診率	1件当たり 日数	1日当たり 医療費	
17年度	2.7	2.2	2.1	3.1	1.1	△ 1.2	△ 1.6	4.0	3.3	1.1	△ 2.0	4.3	0.2	2.2	△ 2.1	0.1	
18年度	0.9	0.0	△ 0.0	1.0	1.9	△ 0.1	△ 2.4	4.5	0.3	1.4	△ 1.6	0.5	△ 2.8	0.8	△ 2.1	△ 1.4	
19年度	3.4	2.1	2.1	5.9	2.3	△ 2.3	△ 0.3	5.0	2.8	0.1	△ 1.5	4.3	△ 0.9	△ 0.6	△ 1.5	1.3	
20年度	2.4	2.2	2.6	3.2	2.6	△ 1.4	△ 0.3	4.3	2.1	0.1	△ 1.7	3.7	2.5	1.3	△ 1.8	3.0	
21年度	1.8	2.3	2.4	2.2	2.0	△ 1.2	△ 1.1	4.3	3.4	0.5	△ 2.0	4.9	△ 1.8	△ 0.0	△ 1.5	△ 0.3	
20 年度	4月	5.4	4.3	1.5	7.1	3.7	△ 0.4	△ 1.4	5.6	4.6	2.1	0.1	2.3	4.9	2.3	0.4	2.1
	5月	0.8	△ 0.0	1.0	2.0	1.4	△ 2.8	1.2	3.1	△ 1.0	△ 2.2	△ 1.9	3.2	1.7	0.9	△ 2.4	3.2
	6月	0.9	0.2	2.0	2.0	3.1	△ 1.3	0.5	4.0	△ 1.1	△ 2.3	△ 2.6	4.0	△ 0.5	△ 0.4	△ 3.1	3.1
	7月	4.6	4.0	1.2	5.5	4.3	1.4	△ 1.8	4.7	3.9	1.6	△ 0.9	3.2	4.2	2.3	△ 0.8	2.6
	8月	△ 0.3	△ 0.7	3.1	0.4	1.1	△ 2.5	1.5	2.1	△ 1.9	△ 2.3	△ 2.8	3.2	0.7	1.0	△ 3.0	2.8
	9月	7.9	7.6	3.8	8.6	6.5	1.9	△ 1.6	6.2	8.2	4.3	0.1	3.7	7.8	5.1	0.3	2.3
	10月	1.0	1.0	1.0	1.6	0.7	△ 1.2	△ 1.5	3.5	1.1	△ 1.2	△ 1.7	4.1	1.5	0.7	△ 2.5	3.4
	11月	△ 1.8	△ 1.7	3.1	△ 1.1	△ 0.2	△ 2.9	1.1	1.6	△ 2.6	△ 2.8	△ 3.3	3.7	△ 0.5	△ 0.2	△ 4.0	3.7
	12月	3.4	3.5	3.5	4.1	2.9	△ 2.1	△ 0.4	5.6	3.7	0.4	△ 0.9	4.2	4.3	1.9	△ 1.0	3.3
	1月	5.0	5.5	5.5	5.4	1.7	△ 1.9	△ 0.4	4.1	7.4	5.6	△ 1.4	3.1	5.5	2.8	△ 0.6	3.3
	2月	△ 0.5	0.2	3.1	0.1	0.6	△ 4.2	△ 0.8	5.9	0.3	△ 1.1	△ 3.6	5.2	△ 0.6	△ 0.6	△ 3.2	3.3
	3月	2.9	3.5	2.5	3.6	5.5	△ 0.8	△ 0.1	6.4	3.0	0.3	△ 1.8	4.6	2.1	0.3	△ 1.3	3.2
21 年度	4~7月	2.0	3.0	3.3	2.5	2.7	△ 0.9	△ 1.1	4.7	4.1	0.4	△ 1.6	5.4	△ 0.8	0.6	△ 1.3	△ 0.2
	4月	3.2	4.2	4.2	3.6	4.1	0.7	△ 1.1	4.6	5.3	1.3	△ 1.9	5.9	△ 0.7	1.2	△ 1.8	△ 0.1
	5月	△ 1.1	△ 0.1	3.7	△ 0.6	0.2	△ 2.5	△ 0.2	3.0	0.8	△ 1.5	△ 2.8	5.3	△ 4.5	△ 1.4	△ 3.0	△ 0.0
	6月	4.3	5.3	2.5	4.7	4.3	0.2	△ 2.3	6.6	6.5	1.7	△ 0.3	5.0	2.7	2.0	0.9	△ 0.2
	7月	1.7	2.7	2.7	2.2	2.2	△ 1.7	△ 0.6	4.6	3.8	△ 0.1	△ 1.2	5.2	△ 1.1	0.5	△ 1.4	△ 0.2
	8月	3.7	4.5	4.5	4.0	1.6	△ 0.5	△ 1.9	4.1	7.2	4.9	△ 1.4	3.7	△ 0.1	0.8	△ 0.7	△ 0.2
	9月	0.8	1.6	4.4	1.2	△ 0.2	△ 2.8	△ 1.4	4.1	4.0	2.2	△ 3.4	5.4	△ 5.7	△ 1.5	△ 4.0	△ 0.2
	10月	2.3	2.9	3.9	2.6	0.2	△ 3.7	0.7	3.5	5.2	4.3	△ 3.5	4.5	△ 2.5	△ 0.1	△ 2.1	△ 0.4
	11月	4.8	5.3	4.3	5.0	1.2	△ 2.1	△ 1.4	4.9	9.0	6.8	△ 3.0	5.3	△ 2.2	△ 0.8	△ 0.9	△ 0.6
	12月	1.1	1.5	1.5	1.5	2.2	△ 1.7	△ 0.2	4.2	2.0	△ 0.4	△ 3.0	5.5	△ 3.2	△ 1.3	△ 1.4	△ 0.5
	1月	△ 1.6	△ 1.5	△ 1.5	△ 0.9	3.0	△ 1.0	△ 0.0	4.1	△ 3.1	△ 6.0	△ 2.2	5.4	△ 3.7	△ 1.5	△ 2.2	△ 0.1
	2月	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.7	0.1	2.6	0.5	△ 1.3	3.5	△ 1.9	△ 4.6	△ 1.0	3.9	△ 2.0	△ 0.1	△ 1.3	△ 0.6
3月	2.6	2.2	△ 0.6	3.1	2.2	0.7	△ 2.8	4.5	2.6	△ 1.2	△ 0.0	3.8	0.7	1.8	△ 0.3	△ 0.8	
22 年度	4~7月	3.3	2.9	3.0	3.9	5.9	△ 0.2	△ 1.6	7.8	2.3	1.4	△ 0.3	1.2	△ 0.3	0.0	△ 1.9	1.7
	4月	3.2	2.8	2.4	3.9	5.7	△ 0.9	△ 1.7	8.5	2.0	△ 0.3	0.7	1.7	0.8	0.4	△ 1.0	1.4
	5月	3.8	3.3	3.3	4.5	8.1	1.6	△ 1.8	8.4	1.8	1.0	△ 0.4	1.2	0.1	0.3	△ 1.9	1.7
	6月	3.7	3.3	3.3	4.3	5.6	0.1	△ 1.9	7.6	3.2	2.6	△ 0.6	1.2	△ 1.1	△ 0.3	△ 2.4	1.7
	7月	2.6	2.3	3.0	3.1	4.2	△ 1.6	△ 1.0	7.0	2.0	2.2	△ 0.8	0.7	△ 0.8	△ 0.2	△ 2.4	1.9

注1:医療費総額及び医療給付費総額は社会保険診療報酬支払基金審査分(入院、入院外、歯科、調剤、食事療養、訪問看護に係るもの)である。

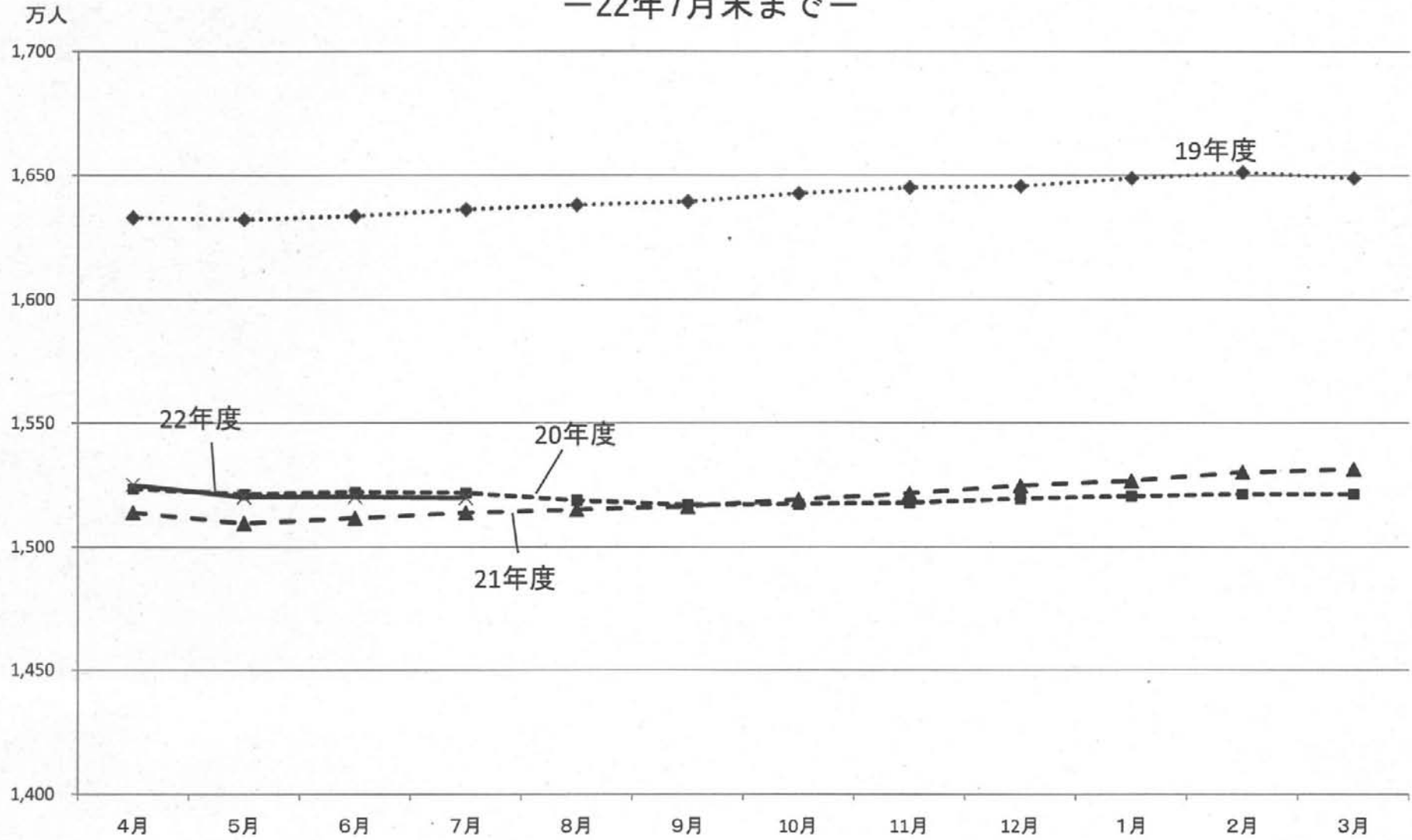
注2:数値には健康保険法第3条第2項被保険者に係る分は含まれていない。

注3:入院外の医療費には、調剤分を含む。

被保険者数の月次推移 —22年7月末まで—

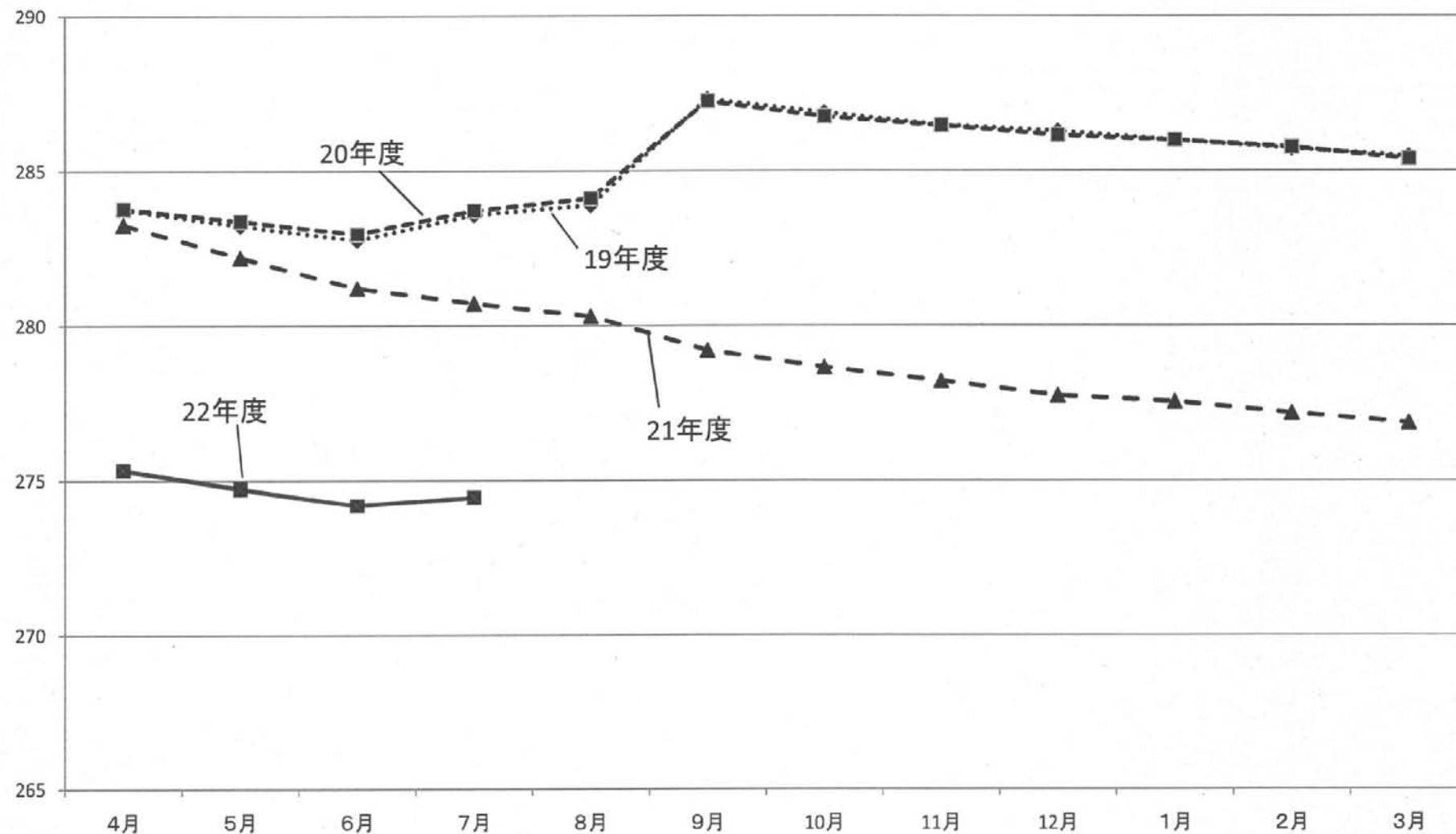


被扶養者数の月次推移 —22年7月末まで—



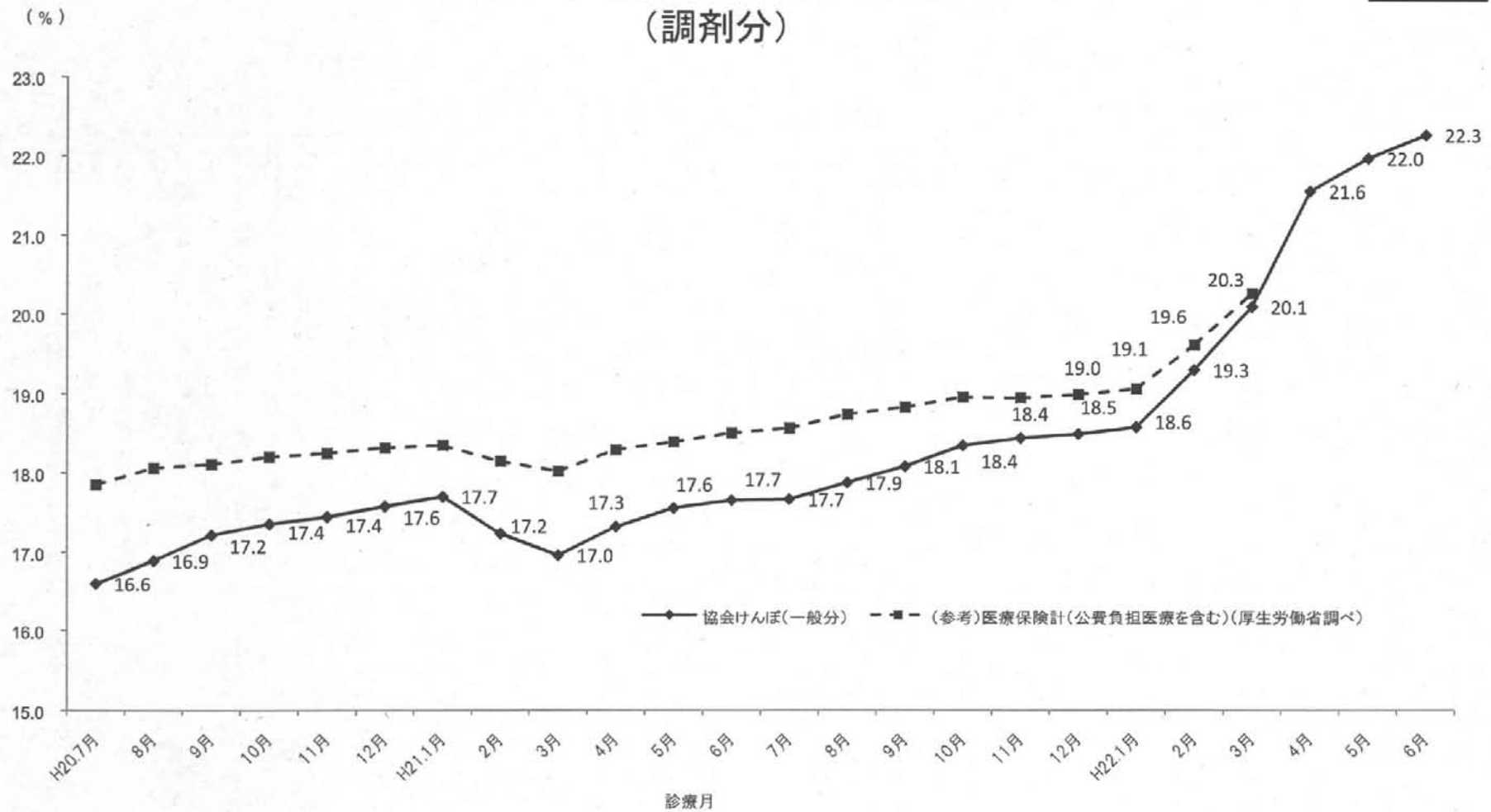
被保険者1人当たり標準報酬月額の月次推移 —22年7月末まで—

千円



ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース） （調剤分）

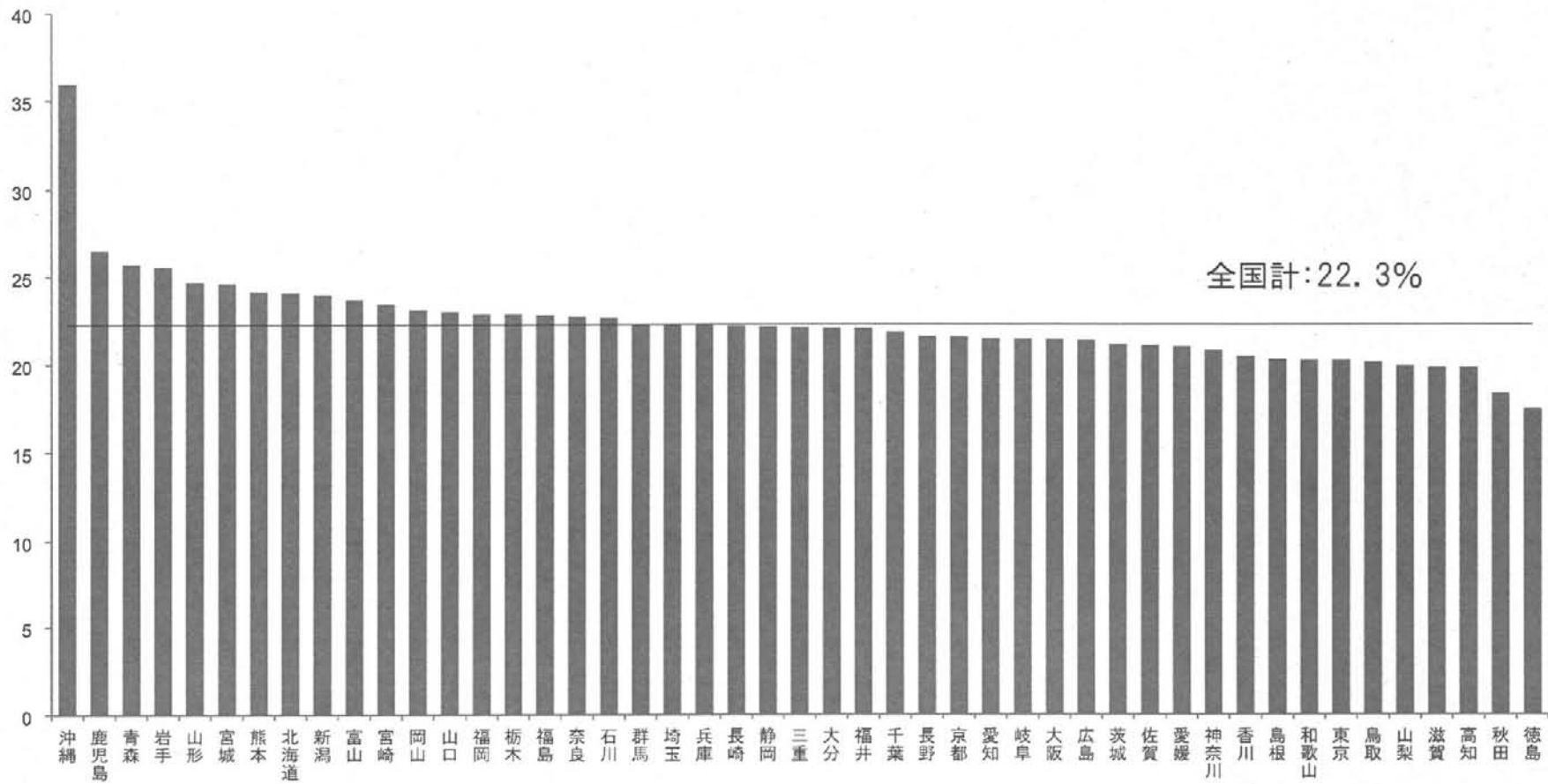
速報



注1. 平成22年4月分～6月分は速報値であるため、数値は変わり得る。
 注2. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。
 注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
 注4. 医療保険計(公費負担医療を含む)は、厚生労働省調べ。

速報

(%) 都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合（数量ベース）（調剤分） （平成22年6月診療分）



注1. 速報値であるため、数値は変わり得る。
 注2. 協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの(算定ベース)。
 注3. 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。
 注4. 加入者の適用されている事業所所在地別に集計したもの。

関連する主な経済指標

●景気動向指数(内閣府) 10月発表

8月分(速報)

一致指数：前月比0.5ポイント上昇し、17ヶ月連続の上昇

先行指数：0.9ポイント下降し、2ヶ月連続の下降

遅行指数：0.4ポイント上昇し、4ヶ月連続の上昇

●毎月勤労統計調査(厚労省) 10月4日発表

8月分(速報)

従業員1人あたりのきまって支給する給与(基本給、時間外給与等)は、対前年同月比で6ヶ月連続の増加
きまって支給する給与は前年同月比0.5%増、所定外給与が10.8%増となったこと等が原因。

○きまって支給する給与の指数の推移(平成17年の平均=100)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成21年	97.0	97.3	97.1	98.0	96.4	97.2	97.0	96.7	96.7	97.1	97.2	97.2
22年	96.5	96.9	97.7	98.6	96.9	97.7	97.5	97.2				

●中小企業月次景況観測(商工中金) 9月28日発表

景況判断指数は、本年6月以降は3ヶ月連続で上昇を続けていたが、今月4ヶ月振りに低下した。

●日銀短観（9月分業況判断D I）9月29日発表

< 中小企業 >（「良い」－「悪い」・%）

	2009/6月 →	2009/9月 →	2009/12月 →	2010/3月 →	2010/6月 →	2010/9月 →	先行き (12月まで予測)
製造業	-57	-52	-40	-30	-18	-14	-22
非製造業	-44	-39	-35	-31	-26	-21	-29
< 大企業 >							
製造業	-48	-33	-25	-14	1	8	-1
非製造業	-29	-24	-21	-14	-5	2	-2